

DAILY[®] PROGRAM

高校2年——英語 (見本)

1

4月号の内容

いよいよ高校2年の学習がスタートします。今月の文法は、動詞の時制に関する学習です。長文読解では、倒置構文の読解、指示語の内容をつかむ、省略されている語句をつかむ、などのテーマで学習します。

文法中心の学習

第1日	動詞の時制(1) / 現在形と現在進行形	4
第2日	動詞の時制(2) / 過去形と過去進行形	11
第3日	動詞の時制(3) / 未来形と未来進行形	19
第4日	動詞の時制(4) / 現在完了	26
第5日	動詞の時制(5) / 現在完了進行形と未来完了	34
第6日	動詞の時制(6) / 過去完了と過去完了進行形	42
第7日	単語・熟語の学習	49
第8日	発音の学習	56
第9日	確認テスト	62

長文読解の学習

第10日	長文読解 / 倒置構文の読解	68
第11日	長文読解 / 指示語の内容をつかむ	75
第12日	長文読解 / 省略されている語句をつかむ	81
第13日	長文読解 / 挿入・共通構文の読解	87
第14日	長文読解 / 語句の意味をつかむ	95
第15日	長文読解 / 語句や文の意味をつかむ	102

TRAINING PAPER
DAILY PROGRAM
高校2年 英語

第1卷 4月号

構成と使い方

<1号の構成>

第1日	第2日	。。。。	第6日	第7日	第8日	第9日	第10日	第11日	。。。。	第15日	
文 法				単語・熟語	発音など	テスト	長文読解の学習				

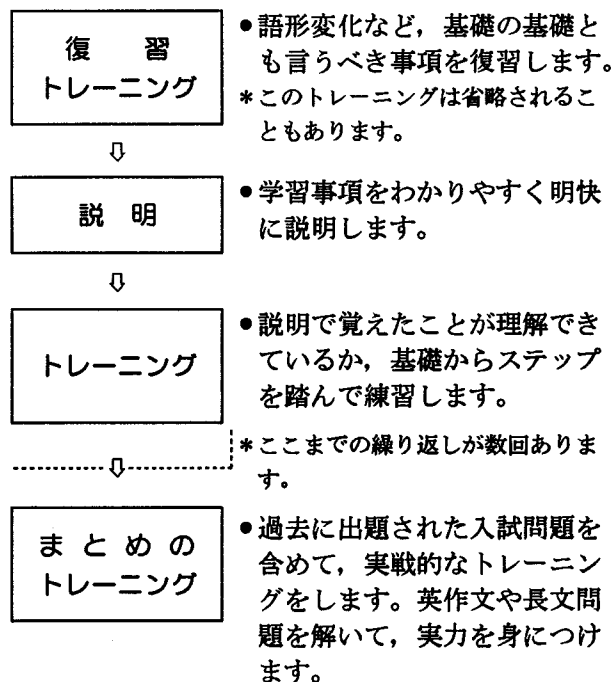
⏟
⏟

文法中心の学習
長文読解の学習

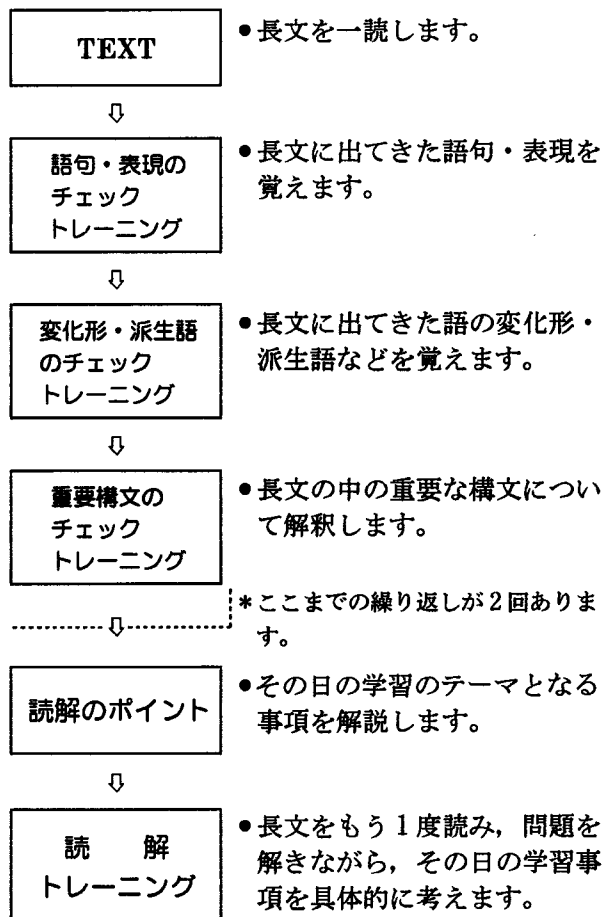
- 1号は15日で構成され、前半の9日間は文法中心の学習、後半の6日間は長文読解の学習になっています。前半では、文法のほかに単語・熟語や発音などの音声に関する学習をします。

<1日の構成>

文法



長文読解



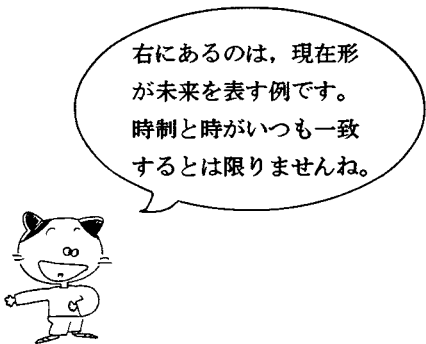
<効果的な使い方>

- 高2英語トレーニングペーパーは、英語の総合的な力を伸ばすために作ってあります。学習日は、文法中心の学習と、長文読解の学習に分かれていますが、必ずしも文法 → 長文読解の順に進める必要はありません。1号は15日分です。きちんと計画を立てて、1か月で1号分を終えるようにしてください。
- 答え合わせも学習のうちです。忘れずに、1問1問しっかり答え合わせをしましょう。

文法中心の学習


<p>第 1 日</p>	<h1 style="margin: 0;">動詞の時制 (1)</h1> <p style="margin: 0;">— 現在形と現在進行形 —</p>
---------------------	---

今月の文法は、動詞の時制を中心に学習します。君は、「時制」って何かわかりますか。
 時制(Tense)とは、動詞の形をいいます。現在形とか過去形というのがこれにあたります。
 現在形は現在を表す、というように時制(Tense)と時(Time)とはほぼ一致しています。ところが、時制と時とは本来別のものなので、現在形が未来を表すということもおきるので。



I will wait till he **gets** back.
 (私は彼が戻るまで待つつもりだ)

The meeting **starts** at 9 a. m. tomorrow.
 (その会合はあした午前9時に始まる)



きょうは、現在形と現在進行形を学習します。基本的なことだけでなく、さらに深く掘り下げて見ていきます。まず最初に、復習トレーニングで、基本的なことを確認しておこう。

***** 復習トレーニング *****

1. 次の動詞の三人称・単数・現在形を書きなさい。

例 walk → walks

- | | |
|-------------------|-------------------|
| (1) leave → _____ | (2) come → _____ |
| (3) watch → _____ | (4) wash → _____ |
| (5) pass → _____ | (6) go → _____ |
| (7) do → _____ | (8) study → _____ |
| (9) try → _____ | (10) play → _____ |
| (11) stay → _____ | (12) have → _____ |

2. 次の英文の空所に、be動詞 is, am, are のいずれかを書き入れなさい。

- | | |
|---|---|
| (1) 私は17歳です。
I _____ seventeen years old. | (2) 私の父はとても忙しい。
My father _____ very busy. |
| (3) トムとメアリーは大学生だ。
Tom and Mary _____ college students. | |

(4) ロンドンには橋がたくさんある。

There _____ a lot of bridges in London.

〇〇〇 be 動詞の現在形は、主語に合わせて is, am, are を使い分けるのだったね。

次の説明をよく読んでから、トレーニングに進もう。

〈 現在形 〉

◇ 現在形は、現在の習慣的行為・現在の事実・一般的な真理を表す場合に用います。

例 My grandfather takes a walk every morning. (私の祖父は毎朝散歩をする)

例 Jiro belongs to a tennis club. (次郎はテニスクラブに所属している)

例 The earth goes round the sun. (地球は太陽の周りをまわる)

— 現在形は上記のほかにも、次のような場合にも用いられます。

◇ 条件や時を表す副詞節の中で未来を表す場合

例 I will play tennis if it is fine tomorrow. (もしあした晴れなら私はテニスをするつもりだ)

▶ if it is fine tomorrow が条件を表す副詞節。if は「もし～ならば」という意味を表して副詞節を導く。

例 I will see Mr. Smith when I go to London. (ロンドンに行ったら、私はスミス氏に会うつもりだ)

▶ when I go to London が時を表す副詞節。when は「～(する)とき」という意味を表して副詞節を導く。

◇ 確定した未来の予定を表す場合(未来を表す副詞句を伴うことが多い)

例 Our plane arrives in Paris at ten tomorrow. (私たちの飛行機はあす10時にパリに着く)

*** トレーニング ***

1 下線部の動詞に注意して、次の英語を日本語に直しなさい。

(1) Nancy writes to her parents every month.

(2) Mr. Brown is a very honest man.

(3) The plane for San Francisco leaves at nine tonight.

(4) Tom will be late for school if he doesn't leave now.

(5) The sun rises in the east and sets in the west.

▶ rise 「(太陽が)昇る」 set 「(太陽が)沈む」

(6) We will resume the baseball game if it stops raining.

▶ resume 「再び始める」 stop ~ing 「～するのをやめる」

〇〇〇 動詞の現在形にもほんとうにいろいろな使い方がありますね。さっそく次もやろう。

2 ()内の動詞を用いて、現在の文を完成しなさい。

- (1) 彼は毎週日曜日に車を洗う。

He _____ his car every Sunday. (wash)

- (2) 私の兄はしばしば週末に映画を見に行く。

My brother often _____ to the movies at the weekend. (go)

- (3) 彼女の息子は自分の部屋にテレビをもっている。

Her son _____ a TV set in his room. (have)

- (4) ジェーンはときどき遅くまでテレビを見る。

Jane sometimes _____ television till late. (watch)

- (5) 彼女はいつも台所をきれいにしておこうとする。

She always _____ to keep the kitchen clean. (try)

- (6) 私の娘はしばしば遅くまで外にいる。

My daughter often _____ out late. (stay)

3 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- (1) もしあなたが忙しければ、私たちはあなたを手伝うつもりです。

If you _____ busy, we will help you.

- (2) 雨が降り始めないうちにその店へ行こう。

Let's go to the store before it _____ raining.

▶「～し始める」はこの場合、動詞 start を用いて表すとよい。

- (3) 私の兄は大人になったら作家になりたいと思っている。

My brother wants to be a writer when he _____ up.

▶「大人になる」は grow up

〇〇〇できましたか。条件や時を表す副詞節の中では、未来のことを表すときでも現在形を用いるのでしたね。

4 次の英文を()内の指示に従って書きかえなさい。

- (1) These are mint stamps. (疑問文に)

▶ mint 「未使用の」

- (2) This book belongs to Mr. Smith. (疑問文に)

- (3) My sister walks to school. (否定文に)

〇〇〇現在形についてはだいじょうぶですね。次は現在進行形の学習です。復習トレーニングから始めよう。

復習トレーニング

3. 次の動詞の ~ing 形を書きなさい。

例 study → studying

- | | |
|-------------------|------------------|
| (1) play → _____ | (2) eat → _____ |
| (3) go → _____ | (4) come → _____ |
| (5) have → _____ | (6) take → _____ |
| (7) begin → _____ | (8) hit → _____ |
| (9) plan → _____ | (10) get → _____ |
| (11) lie → _____ | (12) die → _____ |

○○○現在進行形では動詞の ~ing 形(現在分詞)が用いられるので、~ing 形の作り方をしっかり覚えておこう。

＜ 現在進行形 ＞

◇ 現在進行形は、現在進行中の動作を表します。

例 She is making breakfast in the kitchen.

(彼女は台所で朝食を作っている)

▶ 現在進行形は <is(am, are) + ~ing> の形で表す。

— このほかに、現在進行形には次のような用法があります。

◇ always (いつも), constantly (絶え間なく), all the time (始終)などの語句を伴って、「~してばかりいる」というたびたび繰り返される動作を表します。

例 He is always borrowing money from us. (彼はいつも私たちからお金を借りてばかりいる)

◇ 近い未来の予定を表します。

例 My parents are going to a concert tonight. (私の両親は今夜コンサートに行く)

▶ 未来を表す副詞句を伴うことが多い。

◇ like(好む), know(知っている), belong(属している)など状態を表す動詞はふつう、進行形を作りません。

例 I like classical music. (私はクラシック音楽が好きだ)

▶ I am liking classical music. とは言わない。

例 The land belongs to Mr. Brown. (その土地はブラウン氏のものだ)

▶ The land is belonging to Mr. Brown. とは言わない。

◇ 動詞 have など、動作を表す動詞にも状態を表す動詞にもなるものは、動作を表すときだけ進行形を作ります。

例 We are having lunch now. (私たちは今、昼食をたべている) … 動作を表す

例 I have two brothers. (私には兄弟が2人いる) … 状態を表す

▶ I am having two brothers. とは言わない。

トレーニング

5 日本語の意味に合うように、現在進行形の文を完成しなさい。

(1) 次郎は先生と話をしている。

Jiro _____ with his teacher.

- (2) 私の妹は自分の部屋で勉強している。

My sister _____ in her room.

- (3) あなたは学校生活を楽しんでいますか。—— はい、楽しんでいます。

_____ you _____ your school life? —— Yes, I _____.

- (4) あなたのお母さんは庭で何をしていますか。—— 花に水を与えています。

What _____ your mother _____ in the garden?

—— She _____ watering the flowers.

〇〇〇現在進行形は〈is(am, are) + ~ing〉の形でしたね。

6 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) They are just having dinner.

- (2) My grandmother is sitting in the rocking chair and knitting.

▶ rocking chair 「揺りいす」 knit 「編み物をする」

- (3) You are always finding fault with others.

▶ find fault with ~ 「~のあらを捜す」

- (4) She is always complaining about her job.

▶ complain about ~ 「~の不平を言う, ~の苦情を言う」

- (5) My father is returning home from Europe tomorrow.

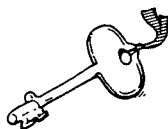
7 ()内の指示に従って、次の英文を書きかえなさい。

- (1) Jane is studying French. (疑問文に)

- (2) He is sitting in his usual place. (否定文に)

〇〇〇ここまででひとまず答え合わせをしておこう。次はまとめのトレーニングです。

まとめのトレーニングでは、実際に出題された入試問題を含めて実戦的にトレーニングします。また、英作文で実力がついたかどうか確かめます。



まよめのトレーニング

① 次の各文の空所を補うのに、最も適当な語または語句を選び、その記号を○で囲みなさい。また、英文の訳も書きなさい。

㉔ I will go shopping with her when she _____ back.

ア will come イ has come ウ will have come

エ comes オ is coming

[中央大改題]

訳：私は...彼女が戻って来たら彼女といっしょに買い物に行くつもりだ。

(1) Let's go home before it _____.

ア will rain イ won't rain ウ rains エ doesn't rain

[玉川大]

訳：.....

▶ beforeは「～より前に、～しないうちに」という意味の接続詞。

(2) Be sure to telephone your aunt when you _____ in Tokyo.

ア arrive イ will arrive ウ shall arrive

[北海学園大改題]

訳：.....

▶ この文はbeで始まる命令文。be sure to～は「必ず～する、きっと～する」という意味。

(3) A : What are your plans for tomorrow?

B : I'll go to New York if _____ fine.

ア it was イ it were ウ it's エ it may be

[摂南大]

訳A：.....

訳B：.....

② 次の各英文について、適切な英文の場合は()内に○印を、不適切な英文の場合は×印を記入し、例にならってその誤りを訂正しなさい。

㉔ This book is belonging to my father.

(×) 誤 is belonging 正 belongs

[鹿児島大]

(1) Mary is liking to entertain the students.

() 誤 _____ 正 _____

[都留文化大]

▶ entertain「楽しませる、もてなす」

(2) I advise you not to go out until the weather will be better.

() 誤 _____ 正 _____

[鹿児島大]

▶ <advise+人+not to ~>は「人に～しないように忠告する」という意味。

until ~は「～まで」という意味の接続詞。

(3) The president is coming to Yamagata next week.

() 誤 _____ 正 _____

[山形大]

〇〇〇 答え合わせをしてみよう。文法問題としては、when, if, until などに導かれる副詞節の中の現在形がよく出題されます。次は英作文です。落ち着いてやりなさい。

③ <英作文> 次の日本語を英語に直しなさい。

(1) この本はあなたのものですか。 (belong to ~ を用いて)

(2) もしあした晴れなら、私たちは野球をするつもりだ。 (we will で文を始めて)

(3) 彼らは何をしていますか。—— 彼らは昼食を食べています。 (現在進行形の文で)

〇〇〇 英作文ではつづり字1つでもまちがえないように書けましたか。次はいよいよ最後の問題です。

④ 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

* のついた問題は、大学入試に出題されたものです。

A : What time do you leave ?

B : The flight ① leave at noon but I should be there two hours earlier.

A : It's just 8 now. You've got time for breakfast, haven't you ?

B : Sure. There's a restaurant there. And the 9 o'clock express leaves from this platform.

A : Fine. Let's go.

[青山学院大改題]

(1) 下線部①の動詞を適当な形にかえなさい(ただし1語に)。

(2)* 上記の会話がどこで交わされているか考えて、最も適当な場所をア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア at an airport

イ at a train station

ウ at a hotel

エ at a travel bureau

〇〇〇 きょうの学習はこれでおしまいです。答え合わせをして、まちがえたところはよく見直しておこう。

第 2 日

動詞の時制(2)

— 過去形と過去進行形 —

動詞の時制の2日目は「過去」についてです。過去というのは文字どおり「過ぎ去ったこと」という意味ですね。日本語でも、過去のことを述べるときには、「～であった」(状態), 「～した」(動作), 「～していた」(進行中の動作)のように、現在とは違う表し方をしますが、英語でも同様に、過去のことを表すときには動詞の過去形を使うという決まりがあります。

I **was** at home yesterday.

(私はきのう家にいた)

We **played** baseball last Sunday.

(私たちはこの前の日曜日に野球をした)



きょうは、過去形と過去進行形を学習します。では、復習トレーニングで、基本的なことを確認しておこう。

*** 復習トレーニング ***

1. 次の英文の空所に be 動詞 was, were のいずれかを書き入れなさい。

(1) 私は去年 15 歳だった。

I _____ fifteen years old last year.

(2) 私の母は先週とても忙しかった。

My mother _____ very busy last week.

(3) トムと私は去年同じクラスだった。

Tom and I _____ in the same class last year.

(4) 公園にはけさたくさんの人がいた。

There _____ a lot of people in the park this morning.

2. 次の動詞の過去形を書きなさい。

(1) wash → _____ (2) walk → _____

(3) study → _____ (4) try → _____

(5) come → _____ (6) go → _____

(7) do → _____ (8) have → _____

○○○be 動詞の過去形は was (←am, is), were (←are) の2つだけでしたね。

規則動詞の過去形は語尾に -ed をつけるのが原則です。<子音字+y> で終わる語は y を i にかえてから -ed をつけます。(5)~(8)のような不規則動詞の過去形は1つ1つ確実に覚えておくようにしましょう。

では、次の説明を読んでから、トレーニングに進もう。

〈 過去形 〉

◇ 過去形は、過去の動作、状態を表す場合に用います。

例 I took a walk this morning. (私はけさ散歩をした)

例 Jiro belonged to a tennis club last year. (次郎は去年テニス部に所属していた)

例 My father lived in Kyushu when he was young. (父は若いころ九州に住んでいた)

◇ 名詞節を含む文では、文の動詞が過去形のと き名詞節内の動詞も過去形になります。これを「時制の一致」といいます。

I think that Jiro belongs to a tennis club.



(私は、次郎はテニス部に所属していると思う)

I thought that Jiro belonged to a tennis club.

(私は、次郎はテニス部に所属していると思った)

日本語では「~と思った」と過去の場合でも「所属している」と現在で表すが、英語ではどちらも過去形にして (thought → belonged と)時制をそろえることに注意しよう。

*** トレーニング ***

1 下線部に注意して、次の英語を日本語に直しなさい。

(1) Mr. Brown was in America last year.

(2) I got up early this morning.

(3) Jiro wrote to Nancy last night.

(4) We had a good time at the party yesterday.

(5) I walked my dog in the park this morning.

▶ walk 「(犬などを)散歩させる, 歩かせる」

(6) My father taught Japanese when he was in America.

(7) My parents traveled in Europe for a month last year.

(8) Last night our car hit a dog.

(9) Did you ever visit the Southern Hemisphere?

▶ the Southern Hemisphere 「南半球」

2 ()内の動詞を用いて、過去の文を完成しなさい。

(1) 私は先週の土曜日、父の車を洗った。

I _____ my father's car last Saturday. (wash)

(2) トムは3か月前に日本にやって来た。

Tom _____ to Japan three months ago. (come)

(3) 私の母はきのう夕食に魚を料理した。

My mother _____ fish for supper yesterday. (cook)

(4) ブラウン氏は若いころ教師として働いていた。

Mr. Brown _____ as a teacher when he _____ young.
(work, be)

(5) 私はきのうの放課後図書館で英語を勉強した。

I _____ English in the library after school yesterday. (study)

(6) ジムは昨夜早く就寝した。

Jim _____ to bed early last night. (go)

3 次の文の下線部を過去形にして、全文を書きかえなさい。

(1) I know where she lives.

(2) I think that she is kind to children.

(3) Do you know what this word stands for?

(4) Nancy thinks that Japanese is difficult to learn.

(5) Does she know when you will leave for Australia?

(6) We know that the earth goes round the sun.

▶ the earth goes round the sun (地球は太陽の周りを回る)のように一般的な真理を表す文は時制の一致を受けない。

4 次の英文を()内の指示に従って書きかえなさい。

(1) Tom went to the movies with Nancy last Sunday. (疑問文に)

(2) I asked her to help me with my homework. (否定文に)

(3) She takes a walk in the park every morning. (下線部を yesterday にかえて)

○○○過去形についてはだいじょうぶですね。では、過去進行形の学習に入ります。

過去進行形は現在進行形の「時」を過去にずらしただけのもので、基本的な用法は同じです。現在進行形で学んだことを思い起こしながら、学習を進めましょう。

＜過去進行形＞

◇ 過去進行形は、過去における進行中の動作を表します。

例 She was making breakfast when I got up.

(私が起きたとき、彼女は朝食を作っていた)

▶過去進行形は <was [were] + ~ing> で表す。 cf. 現在進行形は <am [are, is] + ~ing> つまり、現在進行形か過去進行形かは be 動詞が現在形か過去形かによって決まる。

— 現在進行形の場合と同様に、このほかにも次のような用法があります。

◇ always(いつも), constantly(絶え間なく), all the time(始終)などの反復を表す語句を伴って、過去における動作の反復「～してばかりいた」の意味を表します。

例 He was always borrowing money from me when he was a student.

(彼は学生のころいつも私からお金を借りてばかりいた)

◇ 過去進行形は過去からみた近い未来の予定を表すことがあります。

例 They were arriving in Hong Kong the next day.

(彼らはその翌日、香港に着く予定だった)

— 状態を表す動詞(like, know, belong, have(持つ)など)は進行形を作らない、という点も現在進行形と同じです。過去進行形で注意しなければならない用法としては次のものがあります。

◇ 主文の動詞が現在形から過去形になるとき、名詞節の中の現在進行形も時制の一致によって過去進行形になります。

I think he is studying in his room. (私は、彼は自分の部屋で勉強していると思う)

↓

↓

I thought he was studying in his room. (私は、彼は自分の部屋で勉強していると思った)

*** トレーニング ***

5 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

(1) あなたが電話をかけてきたとき私はテレビを見ていた。

I _____ TV when you called me.

- (2) 私が彼を訪ねたとき、彼はちょうど家を出るところだった。

When I called on him, he _____ just _____ the house.

▶ 「出る」は leave で表す。

- (3) そのときあなたは手紙を書いていたのですか。—— はい、書いていました。

_____ you _____ a letter at that time? —— Yes, I _____.

- (4) 彼らはきのうの4時ごろ何をしていましたか。—— テニスをしていました。

What _____ they _____ about 4 o'clock yesterday?

—— They _____ tennis.

6 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) I was listening to the radio about nine last night.

- (2) My father was addressing some letters after supper.

▶ address 「あて名書きをする」

- (3) When I saw Mr. Brown, he was talking with Mr. White.

- (4) My older brother was always playing baseball in his school days.

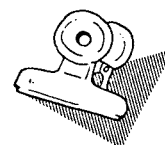
- (5) She said she was just having a cup of coffee.

7 次の英文を()内の指示に従って書きかえなさい。

- (1) Nancy was eating dinner when you called her. (疑問文に)

- (2) They were watching TV while you were studying. (下線部を尋ねる疑問文に)

○○○ どうですか。ここで答え合わせをしてから、次のまとめのトレーニングに進みましょう。



まよめのトレーニング

① 次の各文の空所を補うのに、最も適当な語または語句を選び、その記号を○で囲みなさい。また、英文の訳も書きなさい。

㉔ He _____ when the telephone rang. (名古屋商大)

ア is sleeping イ sleeps ウ will sleep (エ) was sleeping

訳：電話が鳴ったとき、彼は眠っていた。

(1) We _____ the work in three days last week. (名古屋商大)

ア does イ do ウ did エ doing

訳：.....

▶ in three daysは「3日間で」という意味。

(2) He _____ only a few minutes ago. (桃山学院大)

ア comes イ came ウ has come エ had come

訳：.....

(3) Last week there _____ a big festival in our town. (名古屋商大)

ア is イ had ウ has エ was

訳：.....

(4) When the telephone rang, Mary _____ TV. (早稲田大)

ア is watching イ was watching ウ will watch エ watched

オ would watch

訳：.....

(5) Since he _____ my way, he gave me a lift to the hotel. (南山大)

ア had gone イ was going ウ goes to エ will go

訳：.....

▶ liftは「(歩行者を)車に乗せること」という意味の名詞。

(6) What _____ on in your house when I called on you last night? (東邦大)

ア went イ was going ウ had gone エ had been going

訳：.....

▶ What(何が)が主語。 go on「起こる」

② 次の各文の英訳が完成するように、あとの〔 〕内から1語ずつ選び適当な形にして空所に入れなさい。(南山大改題)

(1) 私はその本の最初の数ページを飛ばした。

I _____ the first few pages of the book.

(2) 彼は飛行機でパリへ飛んだ。

He _____ to Paris.

- (3) 帽子が風に飛ばされた。

The wind _____ off my hat.

- (4) 彼は家を飛び出して東京へ行った。

He _____ away from home and went to Tokyo.

[blow, skip, run, fly]

〇〇〇「飛ぶ」にもいろいろな言い方がありますね。すべて過去形にしますが、正しい形で書けましたか。答え合わせをしてから、次の英作文に進みなさい。

③ <英作文> 次の日本語を英語に直しなさい。

- (1) 私の父は子供のころ北海道に住んでいた。

- (2) 私がトムに会ったとき、彼はナンシーと話をしていた。

- (3) 私が電話をかけたとき、あなたは何をしていましたか。—— シャワーを浴びていました。

▶ 「シャワーを浴びる」は shower あるいは have a shower か take a shower で表す。

〇〇〇では、きょう最後のトレーニングをしましょう。

④ 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

* のついた問題は、大学入試に出題されたものです。

I have known Mr. Akira Sasaki for seven years. During that time I
 ①() an opportunity to observe his work closely. He ②() from
 high school and had four years of college training in business
 administration. He ③() well trained and progressive. His character
 is excellent, his judgement is good, and he ④() the necessary
 qualities for a successful businessman. It is my opinion that you
 ⑤() no mistake in employing Mr. Sasaki.

〔青山学院大改題〕

(1)* ①～⑤の()内に入るべき最も適切なものを選び、その記号を○で囲みなさい。

- ① ア have イ had ウ have had エ am having
② ア graduated イ graduates ウ is graduated エ is graduating
③ ア was イ had been ウ is
④ ア had had イ has ウ is having エ has had
⑤ ア will make イ may make ウ will have made エ shall be making

(2) 下線部を、主語を明らかにして日本語に直しなさい。

● ● 解き方のヒント ● ●

▶ 語句注 opportunity 「機会」 observe 「観察する、よく見る」 closely [klosli] 「密接に、注意して」
business administration 「経営学」 progressive 「進歩する、向上する、進取の気性に富む」 character
「性格」 judgement 「判断、判断力」 quality 「素質、資質」 employ 「雇う、雇用する」

- (1) ① 副詞句 During that time (その期間)は前文の「7年間」を意味し、過去の文になる。
③と④は現在の状態を表す。
⑤ make no mistake は「まちがいをしない」という意味。
(2) He が主語になる。
-

○○○きょうの学習はこれで終わりです。第3日は、「未来形と未来進行形」について学びます。



第 **3** 日

動詞の時制 (3)

— 未来形と未来進行形 —

現在形・過去形・未来形の3つを「基本時制」といいますが、前の2つはすでに学びました。きょうは3つ目の「未来形」を中心に学習します。未来の「時」を表すには、いろいろな方法がありますが、<will+動詞の原形>が基本です。

(1) She **will be** here in thirty minutes.

(彼女は30分したらここに来るだろう)

(2) I **will** show you my album.

(私は私のアルバムをあなたに見せてあげよう)

(3) I **will be flying** over the Pacific about
this time tomorrow.

(あすの今ごろ私は太平洋上を飛んでいるだろう)



(3)は「未来進行形」の文です。これについてはきょうの後半で学習します。まず、未来形の復習からきょうの学習を始めましょう。

*** 復習トレーニング ***

1. 次の動詞の三人称・単数・現在形を、<will+原形>の形に書きかえなさい。

例 plays → will play

(1) leaves → _____ (2) studies → _____

(3) does → _____ (4) tries → _____

(5) is → _____ (6) has → _____

(7) goes → _____ (8) passes → _____

(9) washes → _____ (10) comes → _____

○○○ 未来形の基本は<will+動詞の原形>なので、動詞の原形が正しく書けなければなりません。

(5)の be 動詞では、am → will be, are → will be というように、原形はすべて be になります。

2. 次の語句を <be going to> を用いて書きかえなさい。

例 he will stay → he is going to stay

- (1) we will visit → _____
- (2) they will play → _____
- (3) she will cook → _____
- (4) I will watch → _____

○○○<be going to> は未来を表すもう1つの形です。中学で習ったのはこの2つでしたね。
では、次の説明を読んでから、あとのトレーニングに進みましょう。

＜ 未来形 ＞

◇ 「～だろう」と単なる未来の予測〔単純未来〕や「～しよう、～するつもりだ」という主語の意志〔意志未来〕は、
<will+動詞の原形> で表します。

例 She will be here in thirty minutes.

(彼女は30分したらここに来るだろう)

例 I will be sixteen next month.

(私は来月16歳になります)

例 Will your father be free tomorrow?

(あなたのお父さんはあした暇でしょうか)

▶ イギリスの英語では主語が1人称のときshallを使うこともある。

I shall be sixteen next month.

例 I will show you my album.

(私は私のアルバムをあなたに見せてあげよう)

例 I won't go there again. (私は2度とそこへは行かない)

例 The window won't open. (その窓はどうしても開かない)

▶ won't = will not, 主語がthe windowなど無生物のときは、「どうしても～しない」と訳すとよい。

単純未来

意志未来

— will, shallはこのほかに、次のような場合にも用いられます。

◇ Will you ~? / Won't you ~? で「～してくれませんか」(依頼), 「～しませんか」(勧誘),
Shall I [we] ~? で「～しましょうか」(提案・申し出)の意味を表します。

例 Will you help me with my homework? (宿題を手伝ってくれませんか)〔依頼〕

例 Will you have some tea? (お茶を飲みませんか)〔勧誘〕

例 Shall we go on a hike next Sunday? (次の日曜日ハイキングに行きましょうか)〔提案〕

◇ 未来を表す形にはほかに、be going to ~, be about to ~, be to ~ などがあります。

例 It's already seven. Your father is going to come back soon.

(もう7時です。お父さんはすぐに帰ってきますよ)

▶ be going to ~ はある状況から判断される近い未来の予測や、前もって考えていた意図を表す。

例 The plane is about to take off. (その飛行機は離陸するところだ)

▶ be about to ~ は「まさに～しようとしている」という意味で、さしそめた未来を表す。

例 The next train is to start at 11:15. (次の列車は11時15分発の予定だ)

▶ be to ~ は予定・計画などを表す。

○○○さっそく次のトレーニングで練習しよう。

トレーニング

1 下線部に注意して、次の英語を日本語に直しなさい。

(1) My father will go to China on business next month.

(2) I'll take care of your baby while you are out. ▶ I'll = I will

(3) What time shall I call you?

(4) I will be free next Sunday. Won't you come to see me?

(5) Will you please send me a picture of your family?

▶ Will you ~? と please をいっしょに用いるとていねいな表現になる。Will you ~, please? と please を文末に置くこともある。

(6) When I arrived at the station, the train was about to start.

(7) We are going to visit Kamakura tomorrow.

2 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

(1) 彼女はすぐに日本語を話すのがじょうずになるだろう。

She _____ be a good speaker of Japanese soon.

(2) 私の父はきょうの午後ガレージのペンキ塗りをするつもりだ。

My father _____ going _____ paint the garage this afternoon.

(3) もっとはっきり話してくれませんか。

_____ you speak more clearly, please?

(4) きょうの午後プールに泳ぎに行きましようか。

_____ we go swimming in the pool this afternoon?

(5) 私はあすあなたたちを公園に連れて行ってあげよう。

I _____ take you to the park tomorrow.

(6) この石はどうしても動かない。

This stone _____ move.

(7) 弁論大会が始まるころだ。

The speech contest is _____ to start.

(8) あなたは今度の日曜日は暇ですか。—— いいえ、暇ではありません。

_____ you be free next Sunday? —— No, I _____.

3 次の文を()内の指示に従って書きかえなさい。

(1) My father will come home from Osaka this evening.

(be going to ~ を用いてほぼ同じ内容の文に)

(2) His mother will go on a picnic this weekend. (疑問文に)

(3) Let's go swimming in the pool. (付加疑問を加えた文に)

▶ Let's ~. (~しましょう)の付加疑問には、助動詞 shall を用いる。

○○○未来形を中心とするいろいろな表現はわかりましたね。

次は、未来進行形についてです。まず、復習トレーニングをしましょう。

*** 復習トレーニング ***

3. 次の動詞の ~ing 形を書きなさい。

(1) sing _____ (2) teach _____

(3) show _____ (4) listen _____

(5) run _____ (6) swim _____

(7) take _____ (8) write _____

(9) learn _____ (10) discuss _____

〈 未来進行形 〉

◇ 未来進行形は、未来のある時において動作が進行していることを表します。

㊦ I will be flying over the Pacific about this time tomorrow.

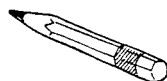
(あすの今ごろ私は太平洋上を飛んでいるだろう)

㊦ She will be visiting Kamakura this day next week.

(来週のきょう彼女は鎌倉を訪ねているだろう)

▶ 未来進行形は、<will be ~ing> の形で表す。

○○○さっそく次のトレーニングで練習しよう。



トレーニング

4 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- (1) 来月の今ごろ私は中国を旅行しているだろう。

I _____ traveling in China about this time next month.

▶ about this time next month は「来月の今ごろ」という意味。

- (2) 今晚遅く私が帰宅するころあなたは眠っているでしょう。

You'll _____ sleeping when I come home late tonight.

- (3) あすの今ごろ私たちは試験を受けているだろう。

We _____ taking the exam about this time tomorrow.

- (4) 台風は明朝九州を襲っているだろう。

The typhoon _____ striking Kyushu tomorrow morning.

5 下線部に注意して、次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) I will be taking a bath when you come back.

- (2) Mr. King will be staying in Kyoto next Monday.

- (3) Will it be raining when I get there?

- (4) I will be flying to Hawaii at this time tomorrow.

6 次の文を()内の指示に従って書きかえなさい。

- (1) It will be snowing when I wake up tomorrow morning. (疑問文に)

- (2) My brother is enjoying his life in Australia.

(next summer を文末に用いて未来進行形の文に)

- (3) Is he working as a teacher?

(about this time next year を文末に用いて未来進行形の文に)

- (4) Jane will be staying with us when you come to Japan. (否定文に)

○○○未来進行形は初めて学ぶ内容でしたが、理解できましたね。では、まとめのトレーニングをしましょう。

まとめのトレーニング

① 次の各文の空所を補うのに、最も適当な語または語句を選び、その記号を○で囲みなさい。また、英文の訳も書きなさい。

(1) I wonder when Jane _____ next time. [慶應義塾大]

ア comes イ will come ウ coming エ come

訳:

(2) I want to take a trip around the world before _____ . [九州産業大]

ア I shall not die イ I die ウ I don't die エ I shall die

訳:

〇〇〇次は語句を並べかえる整序作文の問題を考えます。

② <英作文> 日本語の意味に合うように、()内の語句を並べかえて全文を書きなさい。

(1) 今年の後半には景気がよくなるでしょう。 [龍谷大]

Business (this year / latter / will / during / of / be / half / active / the).

.....
.....

▶ active 「活気のある, 盛んな」

(2) 未来は過去とはたいへん異なるものとなろう。 [武蔵工大]

The future (be / from / is / the past / very / going / different / to).

.....
.....

▶「~と異なる」は be different from ~

(3) 彼らが帰ったらすぐに君に電話をかけてあげましょう。 [別府大改題]

I (telephone / will / soon as / you / as / return / they).

.....
.....

(4) もしその問題を無視し続けるならそれをけっして理解できないでしょう。 [名古屋大改題]

You never (will / it / the / continue / if / ignore / understand / to / you / problem).

.....
.....

▶「~し続ける」は continue to ~

〇〇〇答え合わせが済んだら、次はいよいよ最後の問題です。

③ 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

*のついた問題は、大学入試に出題されたものです。

John : Hello. This is John. May I speak to Yumi?

Yumi : Hello, John. This is Yumi. What's up?

John : Nothing special. I just wondered if I could come to see you
this afternoon.

Yumi : All right. My cousin Keiko is coming, and we're going to play
tennis. (①)

John : I would. ② What time shall I come?

Yumi : How about two o'clock?

John : ③ All right, (at / home / I'll / your / be) at two.

Yumi : Good. Bye for now.

John : Bye, bye.

[筑波大改題]

(1)* ①の()にはいる自然な英文を書きなさい。

(2) 下線部②の英文を日本語に直しなさい。

(3) 下線部③の()内の語を並べかえて、全文を書きなさい。

〇〇〇これできょうの学習は終わりです。

「基本時制」が終わり、第4日からは「完了(時制)」の学習に入ります。



第 **4** 日

動詞の時制 (4)


— 現在完了 —

第1日～第3日は調子よく進められましたか。そうだといいですね。第4日～第6日では完了形を中心に進めていきましょう。〈have+過去分詞〉の形を完了形といいます。現在形・過去形・未来形の3つの時制が完了形をもっているの、完了形にはそれぞれ現在完了・過去完了・未来完了があることとなります。現在完了は〈have[has]+過去分詞〉, 過去完了は〈had+過去分詞〉, 未来完了は〈will[shall]+have+過去分詞〉で表します。

きょう学習するのは現在完了です。現在完了とはどのようなものだったか覚えていますか。次を見てみましょう。

I was sick last week.
過去形
私は先週病気だった。——今は病気ではない。

I have been sick since last week.
現在完了
私は先週からずっと病気だ。——今も病気だ。



過去形が現在とは切り離された過去の動作・状態を表すのに対して、現在完了は過去の動作・状態が何らかの形で現在(今)と結びついていることを表します。
ではさっそく復習トレーニングから始めましょう。

***** 復習トレーニング *****

1. 次の動詞の過去分詞を書きなさい。

例 see → seen

- | | |
|--------------------|--------------------|
| (1) go → _____ | (2) finish → _____ |
| (3) read → _____ | (4) know → _____ |
| (5) pass → _____ | (6) come → _____ |
| (7) be → _____ | (8) have → _____ |
| (9) arrive → _____ | (10) leave → _____ |
| (11) eat → _____ | (12) write → _____ |

〇〇〇過去分詞は正しく書けましたか。まちがえたら、何度も書いて覚えておきなさい。

〈 継続を表す現在完了の用法 〉

◇ 「ずっと～だ, ずっと～している」と現在までの状態・動作の継続を表します。

例 We have been good friends since our childhood.

(私たちは子供のときからずっと仲のよい友達だ)

例 I have wanted to go to Egypt for a long time.

(私は長い間エジプトに行きたいと思っている)

▶ since our childhood や for a long time など期間を表す副詞句を伴うことが多い。

◇ 疑問文は have [has] を主語の前に置きます。

例 He has stayed at that hotel for a week.

(彼は1週間ずっとあのホテルに滞在している)

→ Has he stayed at that hotel for a week?

(彼は1週間ずっとあのホテルに滞在しているのですか)

例 How long has he stayed at that hotel?

(彼はあのホテルにどのくらいの間滞在しているのですか)

▶ How long ~? は「どのくらいの間～」と期間を尋ねる疑問文。

◇ 否定文は haven't [have not] や hasn't [has not] を用いて表します。

例 I haven't [have not] seen Tom recently. (私は最近トムに会っていない)

*** トレーニング ***

1 ()内の動詞を用いて、現在完了の文を完成しなさい。

(1) 私は先週からずっと忙しい。

I _____ busy since last week. (be)

(2) ジェーンは、日本にもう5日間滞在している。

Jane _____ in Japan for five days now. (stay)

(3) 私が彼に最後に会ってから、3年過ぎた。

Three years _____ since I saw him last. (pass)

(4) 私たちは5年間ずっと英語を勉強している。

We _____ English for five years. (study)

(5) ブラウン氏と私の父は長い間の知り合いだ。

Mr. Brown and my father _____ each other for a long time. (know)

○○○現在完了は〈have [has] + 過去分詞〉の形です。have と has は主語に合わせて使い分けます。

2 下線部に注意して、次の英語を日本語に直しなさい。

(1) I have lived in Tokyo since I was a child.

(2) My parents have been married for twenty years.

(3) The baby has been asleep for three hours.

▶ be asleep 「眠っている」

(4) The weather has been warm for a week.

(5) I haven't heard from him since my birthday.

▶ hear from ~ 「～から便りがある」

(6) How long has your mother been sick?

○○○簡単ですね。次は「～したことがある」という経験を表す現在完了の学習です。

＜ 経験を表す現在完了の用法 ＞

◇ 「～したことがある」と、現在までの経験を表します。

例 I have often heard this music on the radio.
(私はラジオでしばしばこの音楽を聞いたことがある)

例 I have seen that movie before.
(私は前にあの映画を見たことがある)

例 My mother has never been abroad.
(私の母は1度も外国へ行ったことがない)

例 Have you ever visited Rome?
(あなたは今までにローマを訪れたことがありますか)

▶ ever, never, before, often, once, twice, three times などの副詞(句)を伴うことが多い。

(注) 現在までの経験を尋ねるときは、ever を用いた過去の疑問文も用いられる。

Have you ever visited Rome? = Did you ever visit Rome?

◇ have[has] been to ~ は「～に行ったことがある」という意味を表します。

例 Our teacher has been to America several times.
(私たちの先生は、何度かアメリカに行ったことがある)

(注) アメリカでは、「～に行ったことがある」というとき、have[has] been to ~ の代わりに have[has] gone to ~ を用いることがある。

▶ have[has] been to ~ は「～に行つて来たところだ」という意味を表すことがある。

例 Where have you been? — I have been to the post office.
(あなたはどこへ行っていたのですか。 — 私は郵便局へ行つて来たところです)

*** トレーニング ***

3 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

(1) 私たちはあの美しい歌を以前に聞いたことがある。

We _____ that beautiful song before.

(2) 彼は今までに1度も私の両親に会ったことがない。

He _____ met my parents.

(3) 私はあの島に1度行ったことがある。

I _____ been _____ that island once.

(4) 一郎はライオンを3回見たことがある。

Ichiro _____ a lion three _____.

(5) あなたは今までに富士山に登ったことがありますか。——いいえ、ありません。

Have you ever _____ Mt. Fuji? —— No, I _____.

〇〇〇 現在完了にはいろいろな用法がありますね。経験を表す現在完了の用法では、once や before などの副詞がともによく用いられます。

4 下線部に注意して、次の英語を日本語に直しなさい。

(1) I have visited that museum several times.

(2) Mary has never failed an exam.

(3) I have tasted Mexican food once.

▶ taste 「味わう, 食べる」 Mexican 「メキシコの」

(4) My parents have traveled by air three times.

▶ by air 「飛行機で」

(5) Have you ever read any of the Greek myths?

▶ Greek myth 「ギリシア神話」

(6) John says that he has never told a lie.

▶ tell a lie 「うそを言う, うそをつく」

(7) Have you ever been to Europe? —— Yes. I've been there many times.

(8) Where have you been? —— I've been to the airport to see my friends off.

(9) This is the heaviest typhoon we have had for the past thirty years here.

▶ typhoon [taifú:n] 「台風」 for the past thirty years 「この30年間に」

〇〇〇現在完了 have[has] been to ~ は、文脈によって「~に行ったことがある」という意味を表すときと「~に行つて来たところだ」という意味を表すときがあります。

〈完了・結果を表す現在完了の用法〉

◇ 「~してしまった(その結果...)」と現在までの動作の完了を表します。また、その結果としての現在の状態を表します。

例 My father has just come back from his trip.

(私の父はたった今旅行から帰ったところだ)

例 I have already seen that film.

(私はもうあの映画を見てしまった)

▶ just や already などの副詞を伴うことが多い。疑問文や否定文では yet を用いることが多い。

例 Have you had lunch yet? (あなたはもう昼食を食べてしまったのですか)

例 I haven't read today's newspaper yet. (私はまだきょうの新聞を読んでいない)

◇ <be+過去分詞> が完了の意味を表すことがあります。

例 Most of the money is gone now. (そのお金のほとんどはもう無くなってしまった)

例 I am not finished with my homework yet. (私はまだ宿題を終えていない)

◇ have[has] got は形は完了形であっても、現在の意味で have[has] の代わりに用いられることがあります。

例 She has got a beautiful hat on. (彼女は美しい帽子をかぶっている)

= She has a beautiful hat on.

*** トレーニング ***

5 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

(1) 京都行き列車はたった今出たところです。

The train for Kyoto has _____ .

(2) あなたはもう車を修理してしまったのですか。

_____ repaired your car yet?

(3) 私はまだこの雑誌を読んでいない。

I _____ read this magazine _____ .

6 下線部に注意して、次の英語を日本語に直しなさい。

(1) My aunt has gone to Rome for a vacation.

(2) Our manager has just left the office.

▶ manager 「マネージャー、部長、支配人」

(3) I have already taken my medicine.

▶ take medicine 「薬を飲む」

(4) The gasoline in the can is all gone.

(5) Are you finished with your lunch yet?

(6) I haven't read this comic book yet.

(7) You have got a nice dress on today.

▶この文の on は「身につけている」という意味。

〇〇〇次は現在完了についての発展的な学習をします。未来完了の代わりに用いられる現在完了を見てみましょう。

〈 未来完了の代用としての現在完了 〉

◇ when ~, if ~ など時・条件を表す副詞節の中では、未来完了の代わりに現在完了が用いられます。

例 I will travel abroad when I have saved money.

(お金がたまったら、私は海外旅行をするつもりだ)

例 I will go to the concert if I have finished with this work.

(この仕事を終えてしまったら、私はコンサートへ行くつもりだ)

▶上の例の場合、形は現在完了でも意味としては未来完了である。このような現在完了の用法は、時・条件を表す副詞節の中で、未来形の代わりに現在形が用いられるのに似ている。

例 I will see my friends when I go to America.

(アメリカに行ったら、私は友達に会うつもりだ)

*** トレーニング ***

7 ()内の動詞を用いて、日本語の意味に合う英文を完成しなさい。

(1) もし東京で仕事を見つけてしまったら、彼女はそこへ行くだらう。

She will go to Tokyo if she _____ a job there. (find)

(2) 昼食をたべてしまったら、すぐに私たちは空港に出かけるつもりだ。

We will leave for the airport as soon as we _____ lunch.
(eat)

(3) 私はその本を読んでしまうまでどうぞ待ってください。

Please wait until I _____ the book. (read)

(4) 私たちが彼に支払ってしまったら、お金は1銭も残らないだらう。

There will be no money left if we _____ him. (pay)

(5) 私は見てしまったらすぐにそのビデオテープを返すつもりだ。

I will return the video tape as soon as I _____ it. (see)

〇〇〇次はまとめのトレーニングです。入試に出題された問題を考えながら、腕試しをしてみよう。

まとめのトレーニング

□ 次の各文の空所を補うのに、最も適当な語または語句を選び、その記号を○で囲みなさい。また、英文の訳も書きなさい。

例 I _____ ill in bed since last Friday.

ア am イ was **ウ** have been エ shall be

〔東海大〕

訳：私はこの前の金曜日からずっと病気で寝ている。

(1) I _____ him for more than ten years.

ア am knowing イ have known ウ know エ shall know (千葉商科大)

訳：.....

(2) Have you _____ been to Canada in your life?

ア already イ yet ウ ever エ still (関西学院大)

訳：.....

(3) They will move to Tokyo when they _____ an apartment.

ア could have found イ found ウ will find エ have found (中部大)

訳：.....

▶ move to ~ 「～へ引っ越す」

(4) My grandfather _____ these five years.

ア died イ is dead ウ has died エ has been dead (大阪電気通信大)

訳：.....

(5) I will lend you the book when I _____.

ア finished it イ have finished it ウ will finish it

エ will have finished it (金城学院大)

訳：.....

(6) Please wait till I _____ the letter.

ア will have written イ shall have written ウ have finished to write

エ have finished writing (玉川大)

訳：.....

▶ finish ~ing は「～し終える」という言い方。finish は、動名詞(~ing 形)を目的語にとるが、不定詞は目的語にとらない。

(7) "Has the movie started yet?" "Yes, it has _____ started."

ア yet イ still ウ already エ been (亜細亜大)

訳：.....

○○○できましたか。さっそく答え合わせをしてみなさい。現在完了の文に用いられる ever などの副詞はちゃんとおさえられていますか。次は英作文をやってみよう。

② <英作文> 次の日本語を英語に直しなさい。

(1) その映画はもう始まってしまいましたか。

(2) あなたはアメリカに行ったことがありますか。

[別府大]

(3) わたしたち、結婚して10年になります。

[福井工業大]

〇〇〇英作文の答え合わせは、とくに念入りにやってください。つづり字1つでも誤りがないかどうか確かめておこう。次は、いよいよきょうの最後のトレーニングです。

③ 次の英文を読んであとの問いに答えなさい。

Alice : Lend me your paper a moment, James. I want to see the weather report.

James : Here you are. There's an article in it by Harold Pinter, the dramatist.

Alice : So there is. Do you mind if I keep it till tomorrow, James? I'd like to read what he is saying.

James : You can keep it if you like. I've (finish) with it.

[千葉大改題]

(1) 下線を引いた文の()内の動詞を適当な形にかえなさい。

(2) 下線を引いた文の代名詞 itは何を指しますか。日本語で答えなさい。

〇〇〇きょうは現在完了について学習しました。なかなか手ごたえがありましたね。答え合わせが済んだらゆっくり休んでください。



第 **5** 日

動詞の時制 (5)


— 現在完了進行形と未来完了 —

これまでの学習で、英語としての動詞の時制の表し方や考え方がだいぶわかってきましたね。きょうの学習は現在完了進行形と未来完了です。

現在完了には、「(今まで)ずっと～している」という継続を表す用法がありましたが、現在完了進行形の表す意味もそれによく似ています。

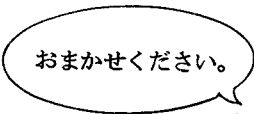
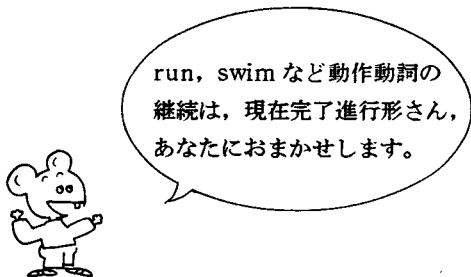
We have studied English for five years.
現在完了

We have been studying English for five years.
現在完了進行形



上の英文は、どちらも「私たちは5年間ずっと英語を勉強している」という意味です。しかし、1度も中断することなく5年間勉強しているというときは、現在完了進行形のほうがいいのです。

run(走る), swim(泳ぐ)など動作を表す動詞の継続は現在完了進行形で、know(知っている)など状態を表す動詞の継続は現在完了で、と覚えておいてください。



では復習トレーニングから始めましょう。

***** 復習トレーニング *****

1. 次の動詞の ~ing 形を書きなさい。

㊦ study → studying

(1) run → _____ (2) swim → _____

(3) write → _____ (4) lie → _____

〇〇〇では、次のページの説明をよく読んで、トレーニングに進もう。

〈 現在完了進行形 〉

◇ 現在完了進行形は、〈have [has] + been + ~ing〉の形で、過去のある時から現在までの動作の継続を表します。

例 I have been running for an hour. (私は1時間ずっと走っている)

例 He has been waiting for Mary since one o'clock. (彼は1時からずっとメアリーを待っている)

▶ 継続を表す現在完了と同じように、for ~ や since ~ がともによく用いられる。

◇ 疑問文は、have [has] を主語の前に置いて作ります。

例 He has been waiting for Mary since one o'clock.

Has he been waiting for Mary since one o'clock?

(彼は1時からずっとメアリーを待っているのですか)

▶ 上の疑問文に答えるときは、yes か no を用いる。

Yes, he has. (はい、そうです) / No, he hasn't. (いいえ、ちがいます)

▶ 継続を表す現在完了と同じように、How long ~ ? の疑問文にも用いられる。

例 How long has he been waiting for Mary? — For two hours.

(彼はどのくらいの間メアリーを待っているのですか。 — 2時間待っています)

*** トレーニング ***

1 ()内の動詞を用いて、現在完了進行形の文を完成しなさい。

例 彼女は3時間ずっとピアノを弾いている。

She has been playing the piano for three hours. (play)

(1) ジェーンは2年間ずっとバイオリンの弾き方を習っている。

Jane _____ how to play the violin for two years. (learn)

(2) あの女の人たちは長い間ずっとしゃべっている。

Those women _____ for a long time. (talk)

(3) 彼は2時からずっと泳いでいる。

He _____ since two o'clock. (swim)

(4) 私の妹は子供のときからずっと日記をつけている。

My sister _____ in her diary since she was a child. (write)

(5) その犬はけさからずっと芝生の上に横になっている。

The dog _____ on the grass since this morning. (lie)

▶ lie は「横になる」という意味の自動詞。~ing 形の作り方に注意。

(6) あなたはどのくらいの間この学校で教えているのですか。

How long _____ you _____ at this school? (teach)

〇〇〇 現在完了進行形の動詞の形についてはわかりましたね。次もやろう。

2 下線部に注意して、次の英語を日本語に直しなさい。

(1) The rain has been falling since nine o'clock this morning.

(2) They've been quarreling since they got married.

▶ They've = They have quarrel 「けんかをする」 get married 「結婚する」

(3) Our dog has been barking for a long time.

▶ bark 「ほえる」

(4) It has been snowing every day for a week.

(5) You must be tired since you have been working all day today.

▶ must ~ 「~にちがいない」 since ~ は「~なので」と理由を表す接続詞。



現在完了進行形は現在完了と
進行形がミックスした形だね。
have [has] been ~ing
 ↑ ↑
 現在完了 進行形

3 ()内の指示に従って、次の英文を書きかえなさい。

例 Mr. and Mrs. Smith have been living in Japan for two years. (疑問文に)
Have Mr. and Mrs. Smith been living in Japan for two years?

(1) John has been washing his car for three hours. (疑問文に)

(2) Jane has been reading the novel for two weeks. (下線部をたずねる疑問文に)

○○○さっそく答え合わせをしておこう。次は、未来完了の学習です。復習トレーニングから始めよう。

*** 復習トレーニング ***

2. 次の動詞の過去分詞を書きなさい。

例 go → gone

(1) leave → _____ (2) read → _____

(3) begin → _____ (4) stop → _____

〈 未来完了 〉

◇ 未来完了は〈will [shall] + have + 過去分詞〉の形で、未来のある時点までの完了・結果、経験、継続を表します。

○完了・結果を表す場合

㊦ **I will have written the letter by three o'clock.**
 (私は3時までにはその手紙を書いてしまっているだろう)

㊦ **We shall have gone to Kyoto when he returns.**
 (彼が戻るときには、私たちは京都へ行ってしまっているだろう)
 ▶ shall を用いるのは、主語が I や we など 1 人称のとき。

○経験を表す場合

㊦ **If I climb Mt. Fuji again, I will have climbed it four times.**
 (もしまた富士山に登ったら、私はそれ(富士山)に4回登ったことになる)

○継続を表す場合

㊦ **She will have been in Japan for two years by October this year.**
 (彼女は今年の10月で2年間日本にいることになる)

◇ 未来完了の疑問文は、will を主語の前に置いて作ります。

㊦ **He will have repaired his car by this evening.**
 ↓
Will he have repaired his car by this evening?
 (彼は今晚までには自分の車を修理してしまっているでしょうか)

*** トレーニング ***

4 ()内の動詞を用いて、未来完了の文を完成しなさい。ただし、未来を表す助動詞 will を用いること。

㊦ 私は2時までには昼食を食べてしまっているだろう。

I will have eaten lunch by two o'clock. (eat)

(1) 私は金曜日までにはこの仕事を終えているだろう。

I _____ this work by Friday. (finish)

(2) 来月行けば、私の父は7回スペインを訪れたことになる。

My father _____ Spain seven times if he goes there next month. (visit)

(3) その学生たちは来週までで2回その本を読んだことになる。

The students _____ the book twice by next week. (read)

(4) ジョーンズ氏は次の水曜日で3週間このホテルに滞在したことになる。

Mr. Jones _____ at this hotel for three weeks by next Wednesday. (stay)

(5) その工場は来週までにはその製品の生産をやめているだろうか。

_____ the factory _____ making the product by next week? (stop)

(6) 彼が着くときには、ディナーは始まっているだろう。

The dinner _____ when he arrives. (begin)

5 下線部に注意して、次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) He will have mastered Spanish by the end of this year.

▶ master 「習得する, マスターする」 Spanish 「スペイン語」

- (2) The company will have stopped producing these machines by the beginning of next month.

▶ company 「会社」 stop ~ing 「~するのをやめる」 produce 「生産する」

- (3) My father will have been to Africa twice if he goes there next year.

- (4) I shall have seen the movie three times if I see it once more.

- (5) The town will have been on fire for six hours by eight in the evening.

▶ be on fire 「燃えている」

- (6) Will the party have begun climbing that mountain by dawn?

▶ party 「(集合的に)一行, 一隊」 dawn 「夜明け」

〇〇〇 未来完了の使い方はだいぶわかってきましたね。その調子で次もやろう。

6 []内の語句を付け加えて、次の英文を未来完了の文に書きかえなさい。ただし、未来を表す助動詞 **will** を用いること。

例 She has left Tokyo. [before your letter arrives]

⇒ She will have left Tokyo before your letter arrives.

(訳: あなたの手紙が着く前に、彼女は東京を発ってしまっているだろう)

- (1) I have been in the hospital for two weeks. [by next Monday]

⇒ _____

- (2) He has finished washing the car. [by three o'clock]

⇒ _____

- (3) We have experienced such a flood twice. [if it occurs again]

⇒ _____

〇〇〇 ここまでで答え合わせをしておこう。次のまとめのトレーニングでは、入試問題を取り入れて実戦的に練習します。

まよめのトレーニング

□ 次の各文の空所を補うのに、最も適当な語または語句を選び、その記号を○で囲みなさい。また、英文の訳も書きなさい。

㉔ John _____ stamps since he was a child. (津田塾大)

ア collected (イ) has been collecting ウ is collecting

エ was collecting

訳：ジョンは子供のときからずっと切手を集めている。

(1) I _____ him for ten years by next month. (千葉商科大)

ア have known イ will be knowing ウ will have known

エ will know

訳：.....

(2) Peter _____ to find a new apartment for some time. (共通一次)

ア was tried イ has been trying ウ goes to try エ is trying

訳：.....

(3) Japan _____ by the year 2000 A.D. (関東学院大)

ア has changed a lot イ changes a lot ウ is changing a lot

エ will have changed a lot オ changed a lot

訳：.....

▶ A.D. 「西暦～年」

(4) I _____ my homework by the time my friends come to see me. (上智大)

ア have finished イ shall have finished ウ shall be finish

訳：.....

▶ by the time は接続詞的に用いられ、後ろに節が続いて、「～するときまでには」という言い方になる。

(5) On 21 October they _____ married for twenty-five years. (青山学院大)

ア are イ will be ウ will have been

訳：.....

(6) If I read it once more, I _____ it three times. (愛知学院大)

ア shall have read イ shall read ウ read エ have read

訳：.....

(7) It _____ a whole week if it is rainy tomorrow. (金城学院大)

ア has been raining イ rains ウ rained エ will have been raining

訳：.....

▶ a whole week 「まる1週間」 rainy 「雨の、雨降りの」

○○○できましたか。□の(7)は少し難しかったかもしれませんが、しかし、文の意味をよく考えれば未来時制がはいることがわかりますね。ア～エの選択肢には未来完了はありませんが、未来完了進行形があるのでこれを選びます。

----- 未来完了進行形もあります！ -----

現在完了と進行形が結びついた現在完了進行形があるように，未来完了と進行形が結びついた未来完了進行形というのもあります。

例 If it snows tomorrow, it will have been snowing for a week.

(もしあした雪が降れば，1週間雪が降り続くことになる〔降り続けていることになる〕)

未来のある時までの動作の継続を表すのが未来完了進行形ですが，実際の英語ではあまり使われていません。

② 文意が通るように，()内の動詞を適当な形に直しなさい。また，英文の訳も書きなさい。

(1) He (live) here for ten years by next month.

[都立科学技術大]

訳：_____

(2) It (snow) for more than three days now.

[広島修道大]

訳：_____

〇〇〇次は英作文です。落ち着いてやろう。

③ <英作文> 次の日本語を英語に直しなさい。

(1) 彼は3時からずっと彼女を待っている。

(2) あなたはどのくらいの間トムを待っているのですか。

(3) 私は2時までには昼食をたべてしまっているだろう。

〇〇〇英作文の答え合わせは，とくに念入りにやっておこう。さあ，次はいよいよきょうの最後の問題です。



④ 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

* のついた問題は、大学入試に出題されたものです。

Miss Perry is being interviewed by her employer.

Mr. Jones : Come in and sit down, Miss Perry. ① You've been working for us for two years. Well, we're very pleased with your work. If you stay with the firm,

② _____

Miss Perry : I don't think I will work until then, sir. You see, I may be married, and I wouldn't want a full-time job.

Mr. Jones : We'll wait and see what happens, eh? I want to increase your salary by a hundred pounds a year. I hope you think that it's satisfactory.

Miss Perry : Oh, yes, sir. I do. Thank you very much.

〔千葉大〕

(1) 下線部①の英語を日本語に直しなさい。

(2)* 下線部②に入れるべき表現として、最も適当なものを下のア～エから選び、その記号を○で囲みなさい。

ア you'll have to work much harder.

イ you needn't work too hard.

ウ you'll learn a great deal for your job.

エ you'll have a good position in ten years or so.

● ● 解き方のヒント ● ●

▶ 語句注 interview(動)「会見する, 面接する」 employer「雇用者, 雇用主」 firm「会社, 商会」
full-time job「全時間勤務の仕事」 wait and see「成り行きを見守る, 静観する」 increase one's salary
「～の給料を上げる」 by a hundred pounds a year「1年につき100ポンドだけ」 satisfactory「満足な,
申し分ない」 I do. = I think that it's satisfactory. (Mr. Jones の I hope you think that it's satisfactory.
を受けている)

(1) ①の You've は You have の短縮形。

(2) ②のすぐあとに, Miss Perry が I don't think I will work until then, sir. (そのときまで働こうとは思いません)と応じていることに注目する。

〇〇〇 さっそく答え合わせをしてみよう。それが済んだらきょうの学習はおしまいです。

第 **6** 日

動詞の時制 (6)

— 過去完了と過去完了進行形 —

これまでの学習で、英語における動詞の時制の表し方や考え方、日本語との違いなど、だいぶわかってきましたね。きょうは、動詞の時制の学習の最後として、「過去完了」と「過去完了進行形」について学びます。すでに学んだ、現在完了と現在完了進行形の応用ですので、それらを思い出ししながら、学習を進めていきましょう。

The last train **has just left**.

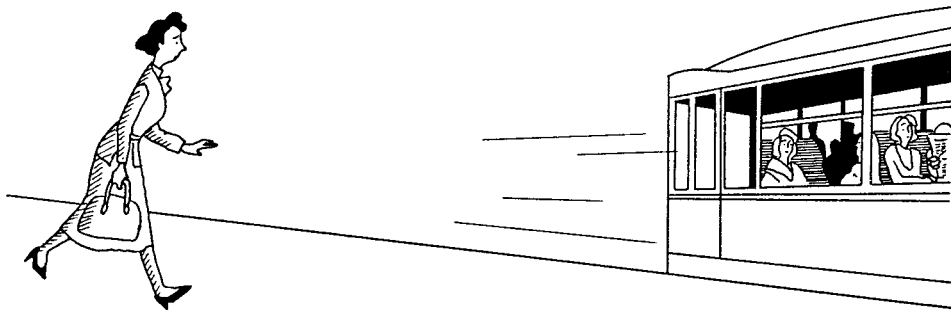
(最終列車はちょうど出たところだ) <現在完了>

The last train **had just left** when she **got** to the station.

(彼女が駅に着いたとき、最終列車はちょうど出たところだった) <過去完了>



上の2つの文のどこが違っているかをしっかり見ておいてください。



では、復習トレーニングから始めましょう。まず、過去分詞の復習です。

***** 復習トレーニング *****

1. 次の動詞の過去分詞を書きなさい。

- | | |
|------------------|-----------------|
| (1) finish _____ | (2) want _____ |
| (3) see _____ | (4) speak _____ |
| (5) be _____ | (6) write _____ |
| (7) know _____ | (8) go _____ |

〇〇〇(1)と(2)以外はすべて不規則に変化しますよ。全部正しく書けましたね。

〈 過去完了 〉

◇ 過去完了は、過去のある時点までの完了・経験・継続を表します。

例 The last train had just left when she got to the station.

(彼女が駅に着いたとき、最終列車はちょうど出たところだった)

▶過去完了は、〈had + 過去分詞〉で表す。cf. 現在完了 = 〈have [has] + 過去分詞〉

現在完了が現在を基準にするのに対して、過去完了は過去のある時を基準にして、そのときまでの完了・経験・継続を表す。上の文は、when she got to the station(彼女が駅に着いたとき)が過去の基準で、その時点には「ちょうど列車が出てしまっていた」と完了を表している。

例 Mrs. Smith had been married for thirty years when I met her.

(私がスミス夫人に会ったとき、彼女は30年間結婚していた〔結婚して30年だった〕)

例 I easily recognized Roy because I had seen him several times.

(私は何度か会ったことがあったので、容易にロイだとわかった)

— 過去完了には、このほかに次のような用法があります。

◇ 過去完了は、過去のある時よりも前に起こったことを表すことがあります。

例 The examination was easier than I had thought.

(その試験は私が考えていたよりもやさしかった)

▶「私が考えていた」のは、過去の「試験がやさしかった」よりも前の時、つまり「過去の過去」なので過去完了を用いている。

*** トレーニング ***

1 下線部に注意して、次の英語を日本語に直しなさい。

(1) He had finished his homework before 9 o'clock.

(2) The concert had already started when I arrived there.

(3) When they got married, they had known each other for four years.

(4) Mary had been ill for a week when I visited her.

(5) She had been to America three times before she was thirty.

(6) They started talking after the teacher had gone.

▶(1)(2)は「完了」、(3)(4)は「継続」、(5)は「経験」を表す過去完了の文。

(6)は過去より前の時を示す過去完了で、時の前後関係を明らかにしている。

○○○過去のある時を表す語句に注意して、文意をつかむようにしましょう。では、次に進みましょう。

2 ()内の動詞を用いて、過去完了の文を完成しなさい。

- (1) 私はその映画を以前見たことがあったので、彼といっしょには行かなかった。

I _____ the film before, so I didn't go with him. (see)

- (2) 私が彼を訪ねたとき、彼はディナーを終えていた。

When I called on him, he _____ his dinner. (finish)

- (3) あの女の子は日本に来る前、1度も雪を見たことがなかった。

That girl _____ never _____ snow before she came to Japan.
(see)

- (4) 私がブラウン氏に会ったとき、彼はシカゴに6年間住んでいた。

Mr. Brown _____ in Chicago for six years when I met him. (live)

- (5) それは私が長い間欲しいと思っていた辞書だった。

That was the dictionary that I _____ for a long time.
(want)

- (6) 彼女はその日の午後テニスをしたと私に言った。

She told me that she _____ tennis that afternoon. (play)

▶ She said to me, "I (have) played tennis this afternoon." という直接語法の文を間接語法の文に書きかえたもの。時制の一致で従属節の過去形(現在完了)が過去完了になる。

○○○過去完了には、①現在完了の用法をそのまま過去に移動させたものとしての過去完了、②過去より前の時を表す過去完了(過去の過去)、という2つの用法があることについてはもう十分に理解できましたね。それなら、次のトレーニングもできるはずです。やってみましょう。

3 次の文の下線部を過去形にして、全文を書きかえなさい。

- (1) I think that she has seen you before.

- (2) I think that she recognized you. ▶ recognize 「わかる、見分けがつく」

- (3) She knows that he has gone to America.

- (4) She knows that he stayed in Kyoto for a week.

- (5) Do you know where Bob has been?

○○○「時制の一致」の問題でしたが、考え方はわかりますね。3の(1), (3), (5)は現在完了を過去に移動させて「過去完了」、(2), (4)は過去をさらに過去に移動させて、やはり「過去完了」となるのです。では次は、きょうの2つ目の学習内容である「過去完了進行形」についてです。第5日で学んだ「現在完了進行形」が理解できていれば難しくはありませんよ。

*** 復習トレーニング ***

2. 次の動詞の ~ing 形を書きなさい。

- (1) take _____ (2) work _____
 (3) write _____ (4) swim _____
 (5) ride _____ (6) teach _____
 (7) wait _____ (8) live _____

〈 過去完了進行形 〉

◇ 過去完了進行形は、過去のある時点まで動作が継続していたことを表します。

例 He **had been writing** letters until he went out.

(彼は外出するまで手紙を書き続けていた)

例 I **had been living** in London for three years before I came back to Japan.

(私は日本に帰ってくる前3年間ロンドンに住んでいた)

▶ 過去完了進行形は、<had been + ~ing> で表す。had been の形は主語が何であっても同じ。

cf. 現在完了進行形 = <have [has] been + ~ing>

— 過去完了進行形の用法では、次の点にも注意しましょう。

◇ know(知っている)や belong(所属している)のような状態を表す動詞は、過去完了進行形にすることはできません。この場合は、過去完了の継続用法で表します。

(×) Bob **had been belonging** to the tennis club for three years before he left school.(○) Bob **had belonged** to the tennis club for three years before he left school.

(ボブは学校を出る前3年間テニス部に所属していた)

◇ 次のような名詞節の現在完了進行形や過去進行形は、時制の一致によって、過去完了進行形になります。

例 I **know** what you **have been doing**. (現在完了進行形)↓ ↓
I **knew** what you **had been doing**. (過去完了進行形)

(私はあなたがずっと何をしていたのか知っていた)

例 I **think** that he **was watching** TV. (過去進行形)↓ ↓
I **thought** that he **had been watching** TV. (過去完了進行形)

(私は、彼はテレビを見ていたと思った)

*** トレーニング ***

4 ()内の動詞を用いて、過去完了進行形の文を完成しなさい。

(1) 彼女は帰国する前は東京に住んでいた。 (live)

She _____ been _____ in Tokyo before she returned home.

▶ return home 「帰国する」

(2) その子供たちは母親が帰宅するまでずっとテレビを見ていた。 (watch)

The children had _____ TV until their mother came home.

- (3) 彼女は1時間待ち続けていたと言った。(wait)

She said that she _____ for an hour.

▶ She said, "I have been waiting for an hour." が直接語法の文。

- (4) 彼らは暗くなるまでテニスをし続けていた。(play)

They _____ tennis until it got dark.

- (5) 私はあなたが到着するまで眠っていた。(sleep)

I _____ till you arrived.

- (6) 乗客が2時間待って列車が出た。(wait)

The passengers _____ for two hours when the train started.

5 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) He had been swimming in the pool before he went home.

- (2) She had been working in the firm when I met her.

- (3) Bob had been riding a horse for two hours before Nancy called on him.

- (4) How long had you been waiting when he arrived?

- (5) Your mother knew what you had been doing in your room.

6 次の文を()内の指示に従って書きかえなさい。

- (1) He had been fishing in the river until it got dark. (疑問文に)

- (2) Her letter says that she has been studying Japanese for two years.

(says を過去形にして)

- (3) I have been watching TV for two hours.

(when Bob called me を文末に用いて過去完了進行形の文に)

○○○次はまとめのトレーニングです。まとめのトレーニングでは入試問題を取り入れて実践的なトレーニングをします。

まとめのトレーニング

① 次の各文の空所を補うのに、最も適当な語または語句を選び、その記号を○で囲みなさい。また、英文の訳も書きなさい。

㉔ His wife _____ for three hours in the kitchen when he came home.

ア had drunk イ has been drinking ウ has drunk

Ⓔ had been drinking

[獨協大]

訳：彼が帰宅したとき、彼の妻は台所で3時間飲み続けていた。

(1) I _____ waited long before she turned up.

ア had not イ have not ウ should not be エ having not [駒澤大]

訳：.....

▶ turn upは「現れる、姿を現す」という意味。… long before ~は「~よりずっと前に…」という意味だが、否定文中では「…してまもなく~」という意味になる。

(2) _____ the first page of the book when I became tired of reading it.

ア Hardly I had read イ I had hardly read ウ I had read hardly

エ I hardly had read

[共通一次]

訳：.....

▶ hardly ~ when ...は「~するやいなや…」という意味。hardlyの位置に注意。

(3) They didn't like the city, even though they _____ there since 1945.

ア have been living イ had been living ウ were living

エ have lived

[慶應義塾大]

訳：.....

▶ even though ~ 「~だけれども」、since ~ 「~以来(ずっと)」

(4) I _____ in my study for two hours when he came to see me.

ア had been reading イ had read ウ have been reading

エ have read

[千葉商科大]

訳：.....

(5) The bus _____ by the time my wife finished dressing.

ア left イ has left ウ had left エ was leaving

[京都産業大]

訳：.....

② <英作文> 次の日本語を英語に直しなさい。

(1) 私たちがバスの停留所に着いたとき、バスはちょうど出たところだった。(The busで文を始めて)

- (2) メアリーは1週間ずっと病気だと言った。

- ③ 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

* のついたものは大学入試に出題されたものです。

My husband and I had decided to buy a new house, and I'd made an appointment to see our bank manager. ⁽¹⁾私は前に一度も彼に会ったことがなかった, and I was a little nervous. I drove into town, and I was lucky enough to find a parking space outside the bank. ⁽²⁾I'd just started backing into the space when another car drove into it. I was furious! I opened my window and shouted at the other driver. He ignored me and walked away. It took me twenty minutes to find another parking space. As soon as I had ⁽³⁾(park) the car, I rushed back to the bank. I was ten minutes late for the appointed time. I went to the manager's office, knocked, and walked in. The manager was sitting behind his desk. He was the very person who had taken the parking space I was going to take.

(関東学院大改題)

- (1)* 下線部(1)の日本語を英語に直しなさい。

- (2) 下線部(2)の英語を日本語に直しなさい。

- (3) (3)の()内の語を適当な形に書きかえなさい。

● ● 解き方のヒント ● ●

▶ 語句注 make an appointment 「会合の取り決めをする, 会合の約束をする」 manager 「支配人, マネージャー」 nervous 「神経質な, 不安な」 back into ~ 「後退して~に入る」 furious 「怒り狂った, ひどく腹を立てた」 shout at ~ 「~をどなりつける」 ignore 「無視する」 rush 「急ぐ, 急行する」

- (1) 過去のある時点までの経験を表す過去完了の文。
 (2) I'd は I had の短縮形。

〇〇〇できましたね。答え合わせを済ませたら、きょうの学習は終わりです。お疲れさま。

第 7 日

単語・熟語の学習

— 動詞に -tion のついた名詞，動詞 take を用いた熟語 —

第1日～第6日までの文法の学習はいかがでしたか。さて，きょうは趣向を変えて，単語と熟語についての学習です。文法だけでなく，単語や熟語の知識も，英語の基礎力となる重要なものです。ぼう大な数に及ぶ単語や熟語は，漠然と学習したのではあまり身につけません。トレーニングペーパーでは，毎月テーマを決めて，覚えやすい方法で学習していきます。

さっそく単語の学習から始めましょう。今月の単語は，動詞に接尾辞 -tion をつけて作られた名詞を取り上げます。

〈動詞に -tion のついた名詞〉

◇ 名詞の中には，動詞に接尾辞 -tion をつけて作るものがあります。ものによっては -ation がついたり，語尾が少し変化することもあります。

- 例 collect (集める) → collection (集めること，収集物)
 invent (発明する) → invention (発明)
 attend (注意する) → attention (注意)
 create (創造する，創作する) → creation (創造，創作)
 cultivate (耕す，栽培する) → cultivation (耕作，栽培)
 describe (ことばで述べる，記述する) → description (記述，ことばによる描写)
 assume (事実だと考える，仮定する) → assumption (事実だと考えること，仮定)
 consider (よく考える，考慮に入れる) → consideration (よく考えること，考えるべき事柄)
 absorb (吸収する，熱中させる) → absorption (吸収，没頭，熱中)
 prepare (準備する，用意する) → preparation (準備，用意)
 occupy (占める，職につく) → occupation (占有，職業)
 solve (解く，解決する) → solution (解決，解明)
 pollute (汚す，汚染する) → pollution (汚すこと，汚染)
 consume (消費する) → consumption (消費)
 perceive (知覚する，理解する) → perception (知覚，認識)

*** トレーニング ***

1 次の動詞の名詞形を書きなさい。

- (1) invent (発明する) → _____ (発明)
 (2) consume (消費する) → _____ (消費)
 (3) attend (注意する) → _____ (注意)
 (4) solve (解く，解決する) → _____ (解決，解明)
 (5) collect (集める) → _____ (集めること，収集物)

- (6) perceive (知覚する, 理解する) → _____ (知覚, 認識)
- (7) pollute (汚す, 汚染する) → _____ (汚すこと, 汚染)
- (8) occupy (占める, 職につく) → _____ (占有, 職業)
- (9) create (創造する, 創作する) → _____ (創造, 創作)
- (10) cultivate (耕す, 栽培する) → _____ (耕作, 栽培)
- (11) prepare (準備する, 用意する) → _____ (準備, 用意)
- (12) absorb (吸収する, 熱中させる) → _____ (吸収, 没頭, 熱中)
- (13) describe (ことばで述べる, 記述する) → _____ (記述, ことばによる描写)
- (14) assume (事実だと考える, 仮定する) → _____ (事実だと考えること, 仮定)
- (15) consider (よく考える, 考慮に入れる) → _____
(よく考えること, 考えるべき事柄)

〇〇〇名詞形は正しく書けましたか。まちがえたものは、余白に何度も書いて練習しなさい。次のトレーニングでは、逆に、名詞から動詞を書いてみよう。

2 次の名詞の動詞形を書きなさい。

- (1) pollution (汚すこと, 汚染) → _____ (汚す, 汚染する)
- (2) creation (創造, 創作) → _____ (創造する, 創作する)
- (3) preparation (準備, 用意) → _____ (準備する, 用意する)
- (4) cultivation (耕作, 栽培) → _____ (耕す, 栽培する)
- (5) consumption (消費) → _____ (消費する)
- (6) perception (知覚, 認識) → _____ (知覚する, 理解する)
- (7) attention (注意) → _____ (注意する)
- (8) invention (発明) → _____ (発明する)
- (9) collection (集めること, 収集物) → _____ (集める)
- (10) solution (解決, 解明) → _____ (解く, 解決する)
- (11) absorption (吸収, 没頭, 熱中) → _____ (吸収する, 熱中させる)
- (12) description (記述, ことばによる描写) → _____ (ことばで述べる, 記述する)
- (13) assumption (事実だと考えること, 仮定) → _____ (事実だと考える, 仮定する)
- (14) occupation (占有, 職業) → _____ (占める, 職につく)
- (15) consideration (よく考えること, 考えるべき事柄) → _____
(よく考える, 考慮に入れる)

〇〇〇答え合わせをしてみなさい。次は、きょう学習した名詞を英文の中で使うトレーニングをします。

3 日本語の意味に合うように、次の英文を完成しなさい。

- (1) 私の祖父は、職業は僧侶だった。
My grandfather was a priest by _____ .
- (2) 彼女は結婚の準備に忙しい。
She is busy with the _____ for the wedding.
▶ prepare の名詞形を複数形で用いる。
- (3) 彼は新しい彫刻の創作に専念している。
He is devoted to his new _____ of sculpture.
- (4) 当地の人々はしばしば大気汚染に悩まされる。
The people in here are often troubled by air _____ .
- (5) 彼女は客に自分の陶器類の収集を見せるのが好きだ。
She likes to show her _____ of pottery to her guests.
- (6) この型の冷蔵庫による電気の消費は少ない。
The _____ of electricity by this type of refrigerator is low.
- (7) 彼の台本はその登場人物についての描写が生き生きしている。
His scenario has a vivid _____ about the character.
- (8) その土地は穀物の栽培に適していない。
The land is not suitable for _____ of crops.
- (9) ナマズは地震を認知するのが鋭敏だと言われている。
A catfish is said to have a keen _____ of earthquakes.
- (10) 真空管の発明は、電子工学の発展に大いに貢献した。
The _____ of the vacuum tube contributed largely to the development of electronics.
- (11) 仕事に没頭したために、彼は自分の家族を顧みなかった。
His _____ in his work caused him to neglect his family.
- (12) あなたの野球コーチが言っていることにもっと注意を払いなさい。
Pay more _____ to what your baseball coach is saying.
- (13) その委員会にとって、その問題の解決はさし迫った必要である。
For the committee the _____ to the problem is an urgent necessity.
- (14) コロンブスは自分がアジアに着くだろうという仮定のもとに西へ航海した。
Columbus sailed west on the _____ that he would reach Asia.

- (15) 私たちは、老齡の人たちを考慮して旅行日程を作るべきだ。

We should arrange our itinerary out of _____ for aged people.

〇〇〇 さっそく答え合わせをしてみなさい。少し休んだら、次の熟語の学習に進みなさい。

＜ 動詞 take を用いた熟語 ＞

- ◇ **take after** ～ 「～に似ている」 (= resemble)
 例 John takes after his father in being stubborn.
 (ジョンは頑固なところが父親に似ている)
- ◇ **take over** ～ 「～を引き継ぐ」
 例 When Mr. Smith retired, his son took over the business.
 (スミス氏が引退したとき、彼の息子が事業を引き継いだ)
- ◇ **take off** 「離陸する」 (= leave the ground)
 例 The plane for New York took off on time.
 (ニューヨーク行きの飛行機は定刻に離陸した)
- ◇ **take off** ～ または **take** ～ **off** 「～を脱ぐ、(身につけているものを)はずす」
 例 Please take off your coat.
 (コートを脱いでください)
- ◇ **take place** 「起こる」「開催される」
 例 The French Revolution took place in 1789.
 (フランス革命は1789年に起こった)
 例 The ball game couldn't take place because of the rain.
 (その野球の試合は雨のために開催できなかった)
- ◇ **take part in** ～ 「～に参加する」 (= participate in ～)
 例 Everybody in our class took part in the concert.
 (私たちのクラスのだれもがそのコンサートに参加した)
- ◇ **take it easy** 「のんきにやる、のんびりする」
 例 After supper she likes to take it easy by watching TV.
 (夕食のあと、彼女はテレビを見てのんびりするのが好きだ)

*** トレーニング ***

4 日本語の意味に合うように、動詞 take を用いて次の英文を完成しなさい。

- (1) その弁論大会に20人以上の学生が参加するだろう。

More than twenty students will _____ the speech contest.

- (2) 電車の中はとても暖かかったので、鈴木氏はコートを脱いだ。

Because it was so warm in the train, Mr. Suzuki _____ his coat.

- (3) その戦争はいつ起こったのですか。

When did the war _____ ?

- (4) 私たちの飛行機は30分遅れて離陸した。

Our plane _____ thirty minutes late.

- (5) 1日のきつい仕事のあとで、彼は音楽を聞いてのんびりした。

After a hard day's work, he _____ by listening to music.

- (6) 彼らの息子は父親に似ている。なぜならば、彼はスポーツに夢中だからだ。

Their son _____ his father, because he is crazy about sports.

- (7) 彼の引退後は、彼の長男が事業を引き継ぐことになっている。

His oldest son is to _____ the business after his retirement.

- (8) 私たちの学校では、運動会は年に2回開催される。

An athletic meet _____ twice a year at our school.

〇〇〇できましたか。その調子で次もやってみなさい。

5 下線部に注意して、次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) The accident occurred while the plane was
- taking off
- .

▶ accident 「事故」 occur 「起こる」

- (2) When entering a Japanese home, it is customary to
- take off
- your shoes.

▶ when ~ing 「~するとき」 enter ~ 「~に入る」 it is customary to ~ 「~するのが習慣だ」(itはto以下の内容を受ける)

- (3) She
- takes after
- her grandmother in many ways.

▶ in many ways 「多くの点で」

- (4) Over a thousand athletes
- took part in
- the ski jumping competition.

▶ athlete [æθli:t] 「運動選手」 competition 「競技会」

- (5) Because of the cold weather, the baseball game
- took place
- before only a small crowd.

▶ because of ~ 「~のために」

(6) The Norman Conquest took place in 1066.

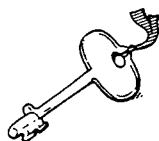
▶ the Norman Conquest 「ノルマン征服(ノルマン人による英国征服)」

(7) I expect to take over the business when my father retires.

▶ expect to ~ 「~するつもりである, ~することを予期する」

(8) I like to take it easy by watching a video after my homework is finished.

○○○take を用いたいろいろな熟語の使い方はわかりましたか。次のまとめのトレーニングでは、入試問題を取り入れて実戦的な練習をします。



まとめのトレーニング

① 次の語の名詞形を書きなさい。ただし、～ing形を使用してはいけません。

- (1) absorb _____ (吸収, 没頭, 熱中) [関西学院大改題]
 (2) consider _____ (よく考えること, 考えるべき事柄) [学習院大改題]
 (3) assume _____ (事実だと考えること, 仮定) [群馬大改題]
 (4) describe _____ (記述, ことばによる描写) [茨城大改題]

〇〇〇次は、熟語に関するトレーニングです。落ち着いてやりなさい。

② 次の英文の下線部の意味に最も近い語または語句を選び、その記号を○で囲みなさい。また、英文の訳も書きなさい。

㉔ He takes after his father.

ア is proud of (イ) resembles ウ imitates エ follows オ loves [上智大]

訳：彼は彼のお父さんに似ている。

(1) John, you're working too hard. Sit down and take it easy for a while.

ア lie イ relax ウ sleep エ think [青山学院大]

訳：.....

(2) In physical appearance, Tom takes after his father.

ア admires イ obeys ウ exceeds エ resembles [日本大]

訳：.....

▶ physical 「身体の, 肉体の」 appearance 「容姿, 様子」

(3) The plane left the airport right on time.

ア take up from イ took out from ウ took off from エ took from [関西学院大]

訳：.....

(4) I enjoy watching plays, but I've never taken part in one.

ア read イ been asked to see ウ been offered a role in
 エ participated in [青山学院大改題]

訳：.....

▶ enjoy ~ing は「～することを楽しむ, ～して楽しむ」という意味。この文の one は前に出た名詞 plays の play を受けている。

〇〇〇きょうの学習はこれでおしまいです。答え合わせをして、よく見直しておきなさい。

第 8 日

発音の学習

— 母音 [æ] [ɑ:] [ə] [ɑ:r] [ə:r] [u] [ʌ] の発音 —

きょうもトレーニングペーパーを開けてくれてありがとう。トレーニングペーパーでは毎月、発音など音声に関する学習日を1日設けています。

きょうは、[æ] [ə:r] [ʌ]などの母音の発音について学習します。説明をよく読んで、発音とつづり字の関係をしっかり頭の中に入れてから、トレーニングに進んでください。

〈 [æ] [ɑ:] [ə] の発音 〉

◇ [æ] の発音 …… 日本語の「エ」と「ア」をいっしょにした感じの音で、唇を左右に思いきって引っ張りながら発音します。

[æ] と発音するつづりの多くは a です。

例 apple cat ant (アリ) manage (経営する) manager (経営者, 支配人) palace (宮殿)
 expand (広げる, 広がる) satisfy (満足させる) average (平均, 平均の, 平均する)
 alcohol (アルコール, 酒) damage (損害, 損害を与える) package comparison (比較)
 atmosphere (大気, 雰囲気) pattern magic sanction (認可, 認可する)
 character (性格, 人格) attractive (人の心を引きつける)

▶ 米音で [æ] と発音するところを、英音では [ɑ:] と発音するものがある。

例 laugh laughter (笑い) half [half] ask glass chance

◇ [ɑ:] の発音 …… 口を大きく開いて「アー」と声を出すとこの音になります。

[ɑ:] と発音するつづりには a, al などがあります。

例 a father
 al calm (穏やかな, 静める, 静まる)

◇ [ə] の発音 …… 口をあまり開かず、弱く「ア」と発音します。[ə] はアクセントのない音節にだけ用いられるあいまいな母音です。

[ə] と発音するつづりには, a, o, i などがあります。

例 a parade career (生涯, 生涯の仕事) explanation (説明)
 o method (方法) occur (起こる, 生じる)
 i inclination (傾向)

*** トレーニング ***

1 [] の中に下線部の発音記号 [æ] または [ɑ:] または [ə] を書き入れなさい。

- (1) manager [] (2) ant [] (3) occur []
 (4) palace [] (5) inclination [] (6) sanction []
 (7) magic [] (8) pattern [] (9) career []

- (10) atmosphere [] (11) comparison [] (12) calm []
 (13) package [] (14) damage [] (15) alcohol []
 (16) average [] (17) father [] (18) satisfy []
 (19) expand [] (20) parade [] (21) character []

2 次の各組の下線部の発音が同じものには○を、違うものには×をつけなさい。

- (1) () { package
 parade } (2) () { pattern
 palace }
 (3) () { manager
 cat } (4) () { character
 father }
 (5) () { satisfy
 explanation } (6) () { magic
 attractive }
 (7) () { average
 atmosphere } (8) () { apple
 alcohol }

○○○できたかどうかさっそく答え合わせをしてみなさい。次は[a:r]と[ə:r]の発音です。まちがえやすいのでしっかり区別して覚えるようにしましょう。

< [a:r] と [ə:r] の発音 >

◇ [a:r] の発音 …… 口を大きく開いてのどの奥から「アー」と声を出すとこの音になります。米音では [a:r] と発音するところを、英音では [ɑ:] と発音します。

[a:r] と発音するつづりには、**ar, ear** などがあります。

- ㊦ **ar** hard parliament (議会) department departure (出発) harvest (収穫, 刈り入れる)
far art dark scar (傷あと, 傷あとを残す) part farm garden
ear heart heartily (心から, 真心こめて)

◇ [ə:r] の発音 …… あいまい母音と呼ばれ、口を大きく開かないで半開きにしたまま、「アー」と弱く声を出します。開き方によっては「ウー」とも「オー」ともとれる感じです。英音では [ə:] と発音します。

[ə:r] と発音するつづりには、**ear, er, ir, or, ur, our** などがあります。

- ㊦ **ear** heard (hear の過去形・過去分詞) early (早く, 早い) pearl (真珠) learn eart
search (捜す, 追求) earnest (まじめな)
er prefer (～のほうを好む) determine (決心する) dessert (デザート) person
concern (関係する, 関係, 関心事) permanent (永久的な)
ir girl dirty shirt birth (出生, 誕生) first
or worship (崇拝, 崇拝する) worm (虫, ぐねぐね進む) work word worth
ur curve (曲線, 曲げる, 曲がる) purpose (目的) surface (表面) hurt burn
our journalist (ジャーナリスト, 報道関係者) courtesy (礼儀)

トレーニング

3 []の中に下線部の発音記号 [a:r] または [ə:r] を書き入れなさい。

- | | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|--|
| (1) <u>h</u> ard [] | (2) <u>h</u> ear <u>d</u> [] | (3) <u>h</u> ear <u>t</u> [] |
| (4) <u>g</u> ir <u>l</u> [] | (5) <u>w</u> or <u>sh</u> ip [] | (6) <u>p</u> re <u>f</u> er [] |
| (7) <u>c</u> ur <u>v</u> e [] | (8) <u>j</u> ou <u>r</u> nalist [] | (9) <u>d</u> ep <u>a</u> rt <u>m</u> ent [] |
| (10) <u>p</u> ar <u>t</u> [] | (11) <u>e</u> ar <u>l</u> y [] | (12) <u>p</u> ear <u>l</u> [] |
| (13) <u>h</u> ear <u>t</u> ily [] | (14) <u>e</u> ar <u>n</u> est [] | (15) <u>d</u> eter <u>m</u> ine [] |
| (16) <u>s</u> ear <u>ch</u> [] | (17) <u>d</u> ir <u>t</u> y [] | (18) <u>h</u> ur <u>t</u> [] |
| (19) <u>s</u> car [] | (20) <u>h</u> ar <u>v</u> est [] | (21) <u>p</u> ur <u>p</u> ose [] |
| (22) <u>c</u> on <u>c</u> ern [] | (23) <u>d</u> ess <u>e</u> rt [] | (24) <u>w</u> or <u>m</u> [] |
| (25) <u>f</u> ar [] | (26) <u>b</u> ur <u>n</u> [] | (27) <u>s</u> ur <u>f</u> ace [] |

〇〇〇つづり ear が、単語によっては [a:r] の発音になったり [ə:r] の発音になったりするのでまぎらわしいですね。それぞれの単語ごとにしっかり覚えるようにしよう。

4 次の各組の下線部の発音が同じものには○を、違うものには×をつけなさい。

- | | |
|--|---|
| (1) () { <u>h</u> ear <u>t</u>
<u>h</u> ear <u>d</u> | (2) () { <u>e</u> ar <u>l</u> y
<u>e</u> ar <u>th</u> |
| (3) () { <u>d</u> ep <u>a</u> rt <u>m</u> ent
<u>p</u> er <u>m</u> anent | (4) () { <u>s</u> ear <u>ch</u>
<u>h</u> ear <u>t</u> ily |
| (5) () { <u>p</u> re <u>f</u> er
<u>d</u> ess <u>e</u> rt | (6) () { <u>w</u> or <u>m</u>
<u>c</u> ur <u>v</u> e |
| (7) () { <u>d</u> ir <u>t</u> y
<u>w</u> or <u>sh</u> ip | (8) () { <u>p</u> ur <u>p</u> ose
<u>p</u> er <u>s</u> on |
| (9) () { <u>p</u> ear <u>l</u>
<u>p</u> ar <u>t</u> | (10) () { <u>h</u> ar <u>d</u>
<u>h</u> ear <u>t</u> |

heart のつづり ear は [a:r] と発音しますが heard のつづり ear は [ə:r] と発音します。まぎらわしいですね。



〇〇〇次は [u] と [ʌ] の発音を学習します。

＜[u]と[ʌ]の発音＞

◇[u]の発音……口をすぼめて、「ウ」と少し突き出す感じで発音します。

[u]と発音するつづりには、u, oo, o, ou などがあります。

例 u put pull full butcher (肉屋)

oo wool wood foot hook (留め金, 留め金で引っかけ) stood (stand の過去形・過去分詞)
hood (フード, ずきん)

o woman wolf

ou would could should ▶これら助動詞の過去形は、強形の場合に[u]の音となる。

◇[ʌ]の発音……口をあまり開かず、軽く「ア」と発音します。

[ʌ]と発音するつづりには、u, oo, o, ou などがあります。

例 u sun cut much fund (資金, 基金) number industrial (産業の, 工業の)
subtle [sʌtl] (微妙な)

oo blood flood (洪水)

o son won (win の過去形・過去分詞) glove (手袋, グローブ) discover none

stomach (胃, 腹部) wonder monkey above comfortable (快適な, 気持のよい)
government

ou rough touch southern enough cousin country

*** トレーニング ***

5 []の中に下線部の発音記号[u]または[ʌ]を書き入れなさい。

(1) full []

(2) won []

(3) fund []

(4) flood []

(5) butcher []

(6) rough []

(7) glove []

(8) woman []

(9) stood []

(10) blood []

(11) subtle []

(12) wool []

(13) touch []

(14) stomach []

(15) southern []

(16) wolf []

(17) comfortable []

(18) foot []

(19) government []

(20) hood []

(21) cousin []

(22) wonder []

(23) industrial []

(24) wood []

(25) country []

(26) discover []

(27) monkey []

sun (太陽)とson (息子)は、
意味が違っていても発音は同
じですね。このようなものを
同音異義語と呼ぶことがあり
ます。



〇〇〇できましたか。さっそく次もやってみよう。

6 次の各組の下線部の発音が同じものには○を，違うものには×をつけなさい。

(1) () { sun
 son

(2) () { foot
 flood

(3) () { number
 butcher

(4) () { cousin
 country

(5) () { discover
 wonder

(6) () { hood
 hook

(7) () { blood
 stood

(8) () { full
 fund

(9) () { enough
 southern

(10) () { cut
 pull

(11) () { rough
 glove

(12) () { industrial
 government

○○○さっそく答え合わせをしてみよう。少し休んだら，次のまとめのトレーニングに進もう。まとめのトレーニングでは，過去に出題された入試問題を解いて実戦的な練習をします。



まとめのトレーニング

① 次の各組の語の中で、下線部の発音が1つだけほかと異なるものがあります。その記号を○で囲みなさい。

(1) ア pearl イ early ウ heard エ heart (神戸女子大)

(2) ア wool イ woman ウ hood エ tomb (清泉女子大)

▶エのtomb(墓)は[tu:m]と発音する。

(3) ア enough イ rough ウ though エ tough (京都産業大)

▶ウのthoughは[ðəu], エのtough(堅い, つらい)は[tʌf]と発音する。

(4) ア heart イ permanent ウ purpose エ prefer (同志社大)

▶イのpermanent(永久的な)は[pɜ:rmənənt]と発音する。

(5) ア birth イ dessert ウ heart エ hurt オ worth (学習院大)

(6) ア tough イ enough ウ rough エ round オ country (文化女子大)

▶エのroundは[raʊnd]と発音する。

(7) ア heard イ earn ウ pearl エ learn オ heart (文化女子大)

▶イのearn(稼ぐ, もうける)は[ɜ:rn]と発音する。

② 下線部の発音が左端の単語の発音と同じものを()の中から1つだけ選び、その記号を○で囲みなさい。

(1) early (ア girl イ heart ウ hard エ part) (明星大改題)

(2) wonder (ア wander イ above ウ prove エ grove) (立命館大)

▶アのwander(さまよう)は[wʌndər / wɒndər], ウのprove(証明する)は[pru:v], エのgrove(木立)は[grəʊv]と発音する。

(3) manager (ア angel イ father ウ pattern エ sacred オ vacant)

(成蹊大)

▶アのangel(天使)は[éɪndʒəl], エのsacred(神聖な)は[séikrɪd], オのvacant(空の, 空虚な)は[véikənt]と発音する。

③ 左の語の発音記号を()の中から1つ選び、その記号を○で囲みなさい。

(1) glove (ア [gləʊv] イ [glɒv] ウ [glæv] エ [glʌv]) (獨協大)

(2) rough (ア [rʌf] イ [rɒf] ウ [rauf]) (武庫川女子大改題)

〇〇〇きょうの学習はこれでおしまいです。答え合わせをしてよく見直しておきましょう。



第 9 日

確認テスト

きょうは、第1日～第8日までの学習の確認テストをします。どのくらい実力がついたか、試してみましょう。制限時間は45分です。時計を確認したら、さっそくスタート！

時間	得点
45分	<u> </u> 100

① 日本語の意味に合うように、空所に適当な1語を書き入れて、次の英文を完成しなさい。

- (1) あなたのお母さんは庭で何をしていますか。—— 花に水を与えています。

What is your mother (ア) in the garden? —— She (イ) watering the flowers.

- (2) あなたは今までに富士山に登ったことがありますか。—— いいえ、ありません。

(ウ) you (エ) climbed Mt. Fuji? —— No, I haven't.

- (3) 私が彼に最後に会ってから、3年過ぎた。

Three years (オ) passed (カ) I saw him last.

- (4) あすの今ごろ私たちは試験を受けているだろう。

We (キ) (ク) taking the exam about this time tomorrow.

(1) (ア) _____ (イ) _____

(2) (ウ) _____ (エ) _____

(3) (オ) _____ (カ) _____

(4) (キ) _____ (ク) _____

〔配点：ア～ク各1点 計8点〕

② 次の英文の()内の動詞を適当な形に直しなさい。

- (1) ナンシーは、毎月自分の両親に手紙を書く。

Nancy (write) to her parents every month.

- (2) 太陽は東から昇り、西に沈む。

The sun (rise) in the east and (set) in the west.

- (3) 私はきのうの放課後図書館で英語を勉強した。

I (study) English in the library after school yesterday.

- (4) メアリーは日本語は覚えるのが難しいと思った。

Mary thought that Japanese (be) difficult to learn.

(5) これは、私たちがこの30年間に当地で経験したうちで最も激しい台風だ。

This is the heaviest typhoon we have (have) for the past thirty years here.

(6) ジョンは、今までに1度もうそを言ったことがないと言っている。

John says that he has never (tell) a lie.

(7) その工場は来週までにはその製品の生産をやめているだろうか。

Will the factory have (stop) making the product by next week ?

(8) 彼女が駅に着いたとき、最終列車はちょうど出たところだった。

The last train had just (leave) when she (get) to the station.

- (1) _____ (2) _____
 (3) _____ (4) _____ (5) _____
 (6) _____ (7) _____
 (8) _____

【配点：(1)(3)(4)(5)(6)(7)各1点，(2)(8)各2点 計10点】

③ 次の各英文には、それぞれ1か所誤りがあります。その誤りを指摘し、かつ訂正しなさい。

<(1)(3) 鹿児島大, (2) 都留文化大>

(1) This book is belonging to my father.

(2) Mary is liking to entertain the students.

(3) I advise you not to go out until the weather will be better.

- (1) 誤 _____ 正 _____
 (2) 誤 _____ 正 _____
 (3) 誤 _____ 正 _____

【配点：各2点 計6点】

④ 次の各文の空所を補うのに、最も適当な語または語句を選び、その記号を答えなさい。

<(1) 中央大改題, (2) 玉川大, (3)(4) 名古屋商大, (5) 慶應義塾大, (6) 東海大, (7) 金城学院大, (8) 津田塾大,

(9)(10) 千葉商科大>

(1) I will go shopping with her when she _____ back.

ア will come イ has come ウ will have come エ comes
 オ is coming

(2) Let's go home before it _____.

ア will rain イ won't rain ウ rains エ doesn't rain

(3) We _____ the work in three days last week.

ア does イ do ウ did エ doing

(4) He _____ when the telephone rang.

ア is sleeping イ sleeps ウ will sleep エ was sleeping

(5) I wonder when Jane _____ next time.

ア comes イ will come ウ coming エ come

(6) I _____ ill in bed since last Friday.

ア am イ was ウ have been エ shall be

(7) I will lend you the book when I _____.

ア finished it イ have finished it ウ will finish it
エ will have finished it

(8) John _____ stamps since he was a child.

ア collected イ has been collecting ウ is collecting
エ was collecting

(9) I _____ in my study for two hours when he came to see me.

ア had been reading イ had read ウ have been reading
エ have read

(10) I _____ him for ten years by next month.

ア have known イ will be knowing ウ will have known
エ will know

(1) _____ (2) _____ (3) _____ (4) _____ (5) _____

(6) _____ (7) _____ (8) _____ (9) _____ (10) _____

[配点：各2点 計20点]

5 次の日本語を英語に直しなさい。

<(1) 別府大>

(1) あなたはアメリカに行ったことがありますか。

(2) メアリーは1週間ずっと病気だと言った。

(3) この本はあなたのものですか。 (belong to ~ を用いて)

(4) もしあした晴れなら、私たちは野球をするつもりだ。 (we will で文を始めて)

(1) _____

(2) _____

(3) _____

(4) _____

[配点：各3点 計12点]

⑥ 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) This stone won't move.
- (2) The gasoline in the can is all gone.
- (3) She is always complaining about her job.
- (4) There will be no money left if we have paid him.
- (5) The French Revolution took place in 1789.
- (6) When Mr. Smith retired, his son took over the business.
- (7) Everybody in our class took part in the concert.
- (8) After supper she likes to take it easy by watching TV.

- (1) _____
- (2) _____
- (3) _____
- (4) _____
- (5) _____
- (6) _____
- (7) _____
- (8) _____

〔配点：各2点 計16点〕

⑦ 日本語の意味に合うように、空所に適当な1語を書き入れて、次の英文を完成しなさい。

- (1) 当地の人々はしばしば大気汚染に悩まされる。
The people in here are often troubled by air (ア) .
- (2) あなたの野球コーチが言っていることにもっと注意を払いなさい。
Pay more (イ) to what your baseball coach is saying.
- (3) 彼は新しい彫刻の創作に専念している。
He is devoted to his new (ウ) of sculpture.
- (4) 彼女は客に自分の陶器類の収集を見せるのが好きだ。
She likes to show her (エ) of pottery to her guests.
- (5) ジョンは頑固なところが父親に似ている。
John (オ) (カ) his father in being stubborn.
- (6) ニューヨーク行きの飛行機は定刻に離陸した。
The plane for New York (キ) (ク) on time.

- (1) (ア) _____ (2) (イ) _____

- (3) (ウ) _____ (4) (エ) _____
(5) (オ) _____ (カ) _____
(6) (キ) _____ (ク) _____

[配点：ア～ク各2点 計16点]

8 次の各組の下線部の発音が同じものには○を、違うものには×をつけなさい。

- (1) { pattern (2) { heart (3) { girl
 { palace (4) { heard (4) { earth
(4) { hard (5) { foot (6) { worm
 { heart (5) { flood (6) { curve

- (1) _____ (2) _____ (3) _____ (4) _____ (5) _____ (6) _____

[配点：各2点 計12点]

長文読解の学習

第10日

長文読解

— 倒置構文の読解 —

第10日～第15日は長文読解の学習です。英語の文章を読むためには、少なくとも単語・イディオム・文法に関する知識が必要です。

長文読解の学習では、ひとまとまりの文章を読み、1日ごとに読解のポイントを設けて学習を進めます。きょうのポイントは倒置構文の読解です。

文章を2回分のTEXTに分けて、ていねいに読んでから、最後にもう1度TEXTを読み直します。では、さっそく始めましょう。

<TEXT・1>

Here is a story about a young lawyer in his early days at the Bar when he represented a railway company, one of whose vehicles had run down a boy. The boy's case was that his arm was so badly injured that he could no longer lift it above his head. The clever young lawyer's cross-examination of the boy was carried out very, very quietly — and very, very effectively:

[大阪工業大]

● 語句・表現のチェック ● まず、TEXTに出てきた語句・表現の意味をチェックしよう。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> lawyer 弁護士 | <input type="checkbox"/> the Bar 弁護士業、 <small>ほうせう</small> 法曹界 |
| <input type="checkbox"/> represent ~の代弁者となる、~を弁護する | <input type="checkbox"/> railway company 鉄道会社 |
| <input type="checkbox"/> vehicle 車両 | <input type="checkbox"/> run down 突き倒す、はねる |
| <input type="checkbox"/> case 事件、訴訟、申し立て | <input type="checkbox"/> badly ひどく、激しく |
| <input type="checkbox"/> be injured けがをする | <input type="checkbox"/> no longer もはや～しない |
| <input type="checkbox"/> lift (動) 持ち上げる | <input type="checkbox"/> cross-examination 反対尋問 |
| <input type="checkbox"/> carry out 実行する、執り行う | <input type="checkbox"/> quietly 静かに |
| <input type="checkbox"/> effectively 効果的に | |

*** トレーニング ***

I 次の英語を日本語に直しなさい。

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| (1) lawyer _____ | (2) the Bar _____ |
| (3) vehicle _____ | (4) case _____ |
| (5) railway company _____ | (6) cross-examination _____ |
| (7) represent _____ | (8) run down _____ |
| (9) be injured _____ | (10) lift (動) _____ |

- (11) carry out _____ (12) badly _____
 (13) quietly _____ (14) effectively _____
 (15) no longer _____

〇〇〇 法律用語がいくつか出てきますね。cross-examination などはあまり見たことがないかもしれません。でも、わからない単語の意味を文脈から推し量るということも大切な学習の1つです。
 次は語形変化や派生語に関するチェックです。ある単語を覚えたら、ついでにその派生語もマークしておきましょう。君の語い力は飛躍的に向上しますよ。

●変化形・派生語のチェック

- badly (副詞「ひどく、激しく」) — bad (形容詞「ひどい、激しい」)
 carried ← carry の過去分詞
 quietly (副詞「静かに」) — quiet (形容詞「静かな」)
 effectively (副詞「効果的に」) — effective (形容詞「効果的な」)

*** トレーニング ***

2 ()内の指示に合う英語を書きなさい。

- (1) carry (過去分詞形) _____ (2) bad (副詞形) _____
 (3) quiet (副詞形) _____
 (4) effective (副詞形) _____

〇〇〇 副詞には、bad → badly のように、形容詞に -ly をつけるものが多いですね。
 次は TEXT の重要構文についてチェックします。

●重要構文のチェック

- Here is a story about a young lawyer in his early days at the Bar when he represented a railway company, one of whose vehicles had run down a boy.

訳：これは、鉄道会社を弁護したときの、^{ほうそう}法曹界に入ってもない若い弁護士についての話で、その鉄道会社の車両の一両が少年をはねたのだった。

○, one of whose vehicles … の whose は所有格の関係代名詞で、先行詞は a railway company である。ここでは非制限用法になっているので、「(そして)その鉄道会社の車両の一両が…」と上から順に意味をとっていけばよい。

- The boy's case was that his arm was so badly injured that he could no longer lift it above his head.

訳：その少年の申し立ては、腕のけががあまりにひどいので、もはや腕を頭上に上げられないということであった。

○ この文は次のような構造になっている。

The boy's case / was / that his arm was so badly injured that he could no longer lift it above his head.
 主語 動詞 補語

最初に出てくる接続詞 that 以下がすべて補語になっている。

○ 補語の中の so ~ that … は「あまりに～で…」という意味。

*** トレーニング ***

3 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) Here is a story about a young lawyer in his early days at the Bar when he represented a railway company, one of whose vehicles had run down a boy.
-
-
-

- (2) The boy's case was that his arm was so badly injured that he could no longer lift it above his head.
-
-
-

〇〇〇 英文が少し長くなっていますね。多少、不自然な日本語になっても文意がわかればだいじょうぶです。
次は TEXT・1 の続きを読みます。対話文になっているので読みやすいですよ。
ところで、TEXT・1 の最後はコロン(:)で終わっていましたね。これは読み手を次へ導く働きをしています。

<TEXT・2>

"Now, my boy," he said, "your arm was hurt in the accident?"

"Yes, sir," said the boy.

"And you cannot lift your arm high now?"

"No, sir."

"Would you mind," said the lawyer very gently, "just showing the jury once more how high you can raise your arm since the accident?"

The boy lifted it with an apparent effort just to the shoulder level.

"And how high could you lift it before the accident?" asked the lawyer, in his most innocent manner, and up went the arm straight over the boy's head.

[大阪工業大]



●語句・表現のチェック ●TEXTに出てきた語句・表現の意味からチェックしよう。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> be hurt けがをする, 負傷する | <input type="checkbox"/> accident 事故 |
| <input type="checkbox"/> high (副) 高く | <input type="checkbox"/> gently 優しく, 穏やかに |
| <input type="checkbox"/> jury 陪審, 陪審員団 | <input type="checkbox"/> once more もう1度 |
| <input type="checkbox"/> raise 持ち上げる | <input type="checkbox"/> apparent 外見上の, (見た目に)明らかな |
| <input type="checkbox"/> with an effort 努力して, やつとのこと | <input type="checkbox"/> level 高さ, 高度 |
| <input type="checkbox"/> innocent 無邪気な, 悪意のない | <input type="checkbox"/> manner 態度, 物腰 |
| <input type="checkbox"/> straight (副) まっすぐに | |

トレーニング

4 次の英語を日本語に直しなさい。

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| (1) be hurt _____ | (2) raise _____ |
| (3) accident _____ | (4) jury _____ |
| (5) level _____ | (6) manner _____ |
| (7) apparent _____ | (8) innocent _____ |
| (9) high (副) _____ | (10) gently _____ |
| (11) straight (副) _____ | (12) once more _____ |
| (13) with an effort _____ | |

○○○ high や straight は形容詞としても副詞としても用いられる単語です。次は変化形・派生語のチェックです。

●変化形・派生語のチェック

- | |
|---|
| <input type="checkbox"/> gently (副詞「優しく, 穏やかに」) — gentle (形容詞「優しい, 穏やかな」) |
| <input type="checkbox"/> showing ← show の ~ing 形 |
| <input type="checkbox"/> apparent (形容詞「外見上の, [見た目に]明らかな」) — appear (動詞「~のように見える」) |

トレーニング

5 ()内の指示に合う英語を書きなさい。

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| (1) show (~ing形) _____ | (2) gentle (副詞形) _____ |
| (3) appear (形容詞形) _____ | |

○○○では, 次の重要構文のチェックに進もう。

●重要構文のチェック

- “Would you mind,” said the lawyer very gently, “just showing the jury once more how high you can raise your arm since the accident?”

訳:「事故にあってから, どれくらい高く腕を上げられるか, 陪審員の方々にもう1度ちょっと見せていただけませんか」と, 弁護士はたいへん穏やかに言った。

○ Would you mind は just showing … につながっている。Would you mind ~ing? は「~していただけませんか」

か」というていねいな依頼の表現。

○ 動詞 show は目的語を2つとり、<show + A + B>で「AにBを見せる」という言い方になる。ここでは、A(間接目的語)にあたるのが the jury で、B(直接目的語)にあたるのが how で始まる疑問詞節 how high you can raise your arm since the accident である。

□ The boy lifted it with an apparent effort just to the shoulder level.

訳：少年は、さもたいへんそうに、それ[腕]をちょうど肩の高さまで持ち上げた。

○ with an apparent effort は副詞句で、「見せかけの努力をして、さもたいへんそうに」という意味。

□ “And how high could you lift it before the accident?” asked the lawyer, in his most innocent manner, and up went the arm straight over the boy’s head.

訳：「それじゃ、事故の前はどれくらい高くそれ[腕]を持ち上げられたのですか」と、弁護士はきわめて悪意のない態度で尋問した。すると頭上高くまっすぐに少年の腕は伸びたのだった。

○ up went the arm は

the arm went up
主語 動詞 副詞

という文の副詞 up が強調のため前に出て

up went the arm
副詞 動詞 主語

の語順になったもの。

up went the arm
というのは語順が少し
変わっているぞ。



*** トレーニング ***

6 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) The boy lifted it with an apparent effort just to the shoulder level.

(2) “Would you mind,” said the lawyer very gently, “just showing the jury once more how high you can raise your arm since the accident?”

(3) “And how high could you lift it before the accident?” asked the lawyer, in his most innocent manner, and up went the arm straight over the boy’s head.

○○○ TEXT の文章については、大体の意味がつかめましたね。裁判のやり方は日本とアメリカではずいぶん異なります。アメリカには jury の制度があり、jury は一般の民間人から選ばれ、被告の有罪、無罪を評決する役割を果たします。では、最後の読解トレーニングに入りましょう。その前に読解のポイントにさっと目を通しておきなさい。

● ● 読解のポイント ● ●

きょうのポイントは倒置構文です。TEXT・2の最後の文

..., and up went the arm straight over the boy's head.

副詞 動詞 主語

のように、副詞が前に出て、主語と動詞の語順が入れ代わることを倒置といいます。

㊦ Down fell an apple from the tree. ← An apple fell down from the tree.

(木からリンゴが落ちてきた)

㊦ Out rushed the man from the hotel. ← The man rushed out from the hotel.

(その男はホテルから飛び出した)

*** 読解トレーニング ***

㊦ 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。(3)と(4)が倒置構文に関する問題です。

*のついた問題は、大学入試に出題されたものです。

Here is a story about a young lawyer in his early days at the Bar when he represented a railway company, one of whose vehicles had run down a boy. The boy's case was that his arm was so badly injured that he could no longer lift it above his head. The clever young lawyer's ①cross-examination of the boy was carried out very, very quietly — and very, very effectively:

"Now, my boy," ②he said, "your arm was hurt in the accident?"

"Yes, sir," said the boy.

"And you cannot lift your arm high now?"

"No, sir."

"Would you mind," said the lawyer very gently, "just showing the jury once more how high you can raise your arm since the accident?"

The boy lifted it with an apparent effort just to the shoulder level.

"And how high could you lift it before the accident?" asked the lawyer, in his most innocent manner, and ③up went the arm straight over the boy's head.

[大阪工業大]

(1)* 下線部①の意味に最も近いものを、ア～オから1つ選び、その記号を○で囲みなさい。

- ア crossing the Bar and examining his injured arm
- イ examining in a hospital
- ウ giving an examination to the young lawyer
- エ questioning again to test the truth
- オ re-examining the vehicle which ran down the boy

(2)* 下線部②はだれを指しますか。ア～カの中から1つ選び、その記号を○で囲みなさい。

- ア the boy
- イ the boy's father
- ウ the jury
- エ the story-teller
- オ the young lawyer
- カ the railway company man

(3) 下線部③を、the arm を主語にして、倒置でない文に書きかえなさい。

(4)* 下線部③を和訳しなさい。

〇〇〇読解トレーニングはいかがでしたか。(1)で問題になっている cross-examination は「反対尋問」という意味でしたね。ア～オの英語を1つ1つ吟味していけばわかるはずです。
きょうの学習はこれでおしまいです。答え合わせをして、まちがえたところはよく見直しておきなさい。



第 11 日

長文読解

— 指示語の内容をつかむ —

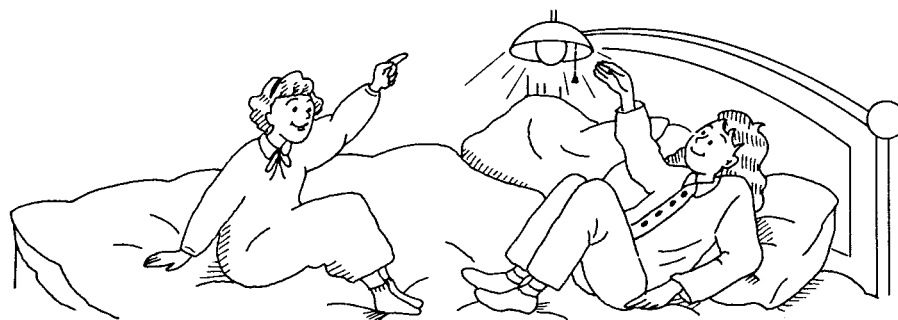
きょうは、子供の「遊び」をテーマにした文章を取り上げます。テキストを2回に分けて読み進めていきます。

きょうの読解のポイントは指示語の内容をつかむことです。最後の読解トレーニングで、具体的に考えてみましょう。

〈TEXT・1〉

Little children love games, and can make them out of anything. This morning Lisa was in bed with her older sister, Nell. First Nell would turn out the light over the bed; then Lisa would turn it back on, saying, "Don't turn it off." The older girl would move her hand slowly, slowly toward the light. Every time the hand moved, Lisa would say, "Don't turn it off." This could last for a long time. Finally, off would go the light. Lisa would then turn it on and the game would start again.

【島根大】



●語句・表現のチェック ●まず、TEXTに出てきた語句・表現の意味をチェックしよう。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> game 遊び, ゲーム | <input type="checkbox"/> make ~ out ofから~を作る |
| <input type="checkbox"/> older sister 姉 | <input type="checkbox"/> turn out (明かりなどを)消す |
| <input type="checkbox"/> turn on (明かりなどを)つける | <input type="checkbox"/> turn off (明かりなどを)消す |
| <input type="checkbox"/> last (動) 続く | <input type="checkbox"/> finally 最後に, ついに |
| <input type="checkbox"/> go off (明かりなどが)消える | |

トレーニング

1 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) game _____ (2) older sister _____

- (3) last (動) _____ (4) go off _____
 (5) turn out _____ (6) turn off _____
 (7) turn on _____ (8) finally _____
 (9) make ~ out of ... _____

○○○turn on(つける)とturn off/turn out(消す)は対にして覚えておこう。また、turn it onとかturn it offのように、on やoff が動詞と離れることがあります。

●変化形・派生語のチェック

- children ← childの複数形 saying ← sayの~ing形
 slowly (副詞「ゆっくりと」) — slow (形容詞「ゆっくりとした」)
 finally (副詞「最後に」) — final (形容詞「最後の」)

トレーニング

2 ()内の指示に合う英語を書きなさい。

- (1) child (複数形) _____ (2) say (~ing形) _____
 (3) final (副詞形) _____ (4) slow (副詞形) _____

○○○次は、TEXTの重要構文をチェックします。

●重要構文のチェック

- Little children love games, and can make them out of anything.
 訳：小さな子供は遊びが大好きで、どんなものからでも遊びを作ることができる。
 ○ anything は肯定文に用いられて、「何でも」という意味を表す。
- First Nell would turn out the light over the bed; then Lisa would turn it back on, saying, "Don't turn it off."
 訳：最初に、ネルがベッドの上(の方)にある明かりを消した。するとリーサが、「消さないで」と言いながら、それ〔明かり〕をつけなおした。
 ○ would は過去の反復動作の回想を表す助動詞。
 ○ saying は動詞sayの~ing形(現在分詞)で、「~しながら」という付帯状況を表す分詞構文になっている。
- Every time the hand moved, Lisa would say, "Don't turn it off."
 訳：その手〔姉のネルの手〕が動くたびに、リーサが「消してはだめ」と言った。
 ○ every time ~ は接続詞的に用いられ、「~するたびごとに」という意味を表す。
- Finally, off would go the light.
 訳：ついに明かりが消えた。
 ○ off would go the lightは倒置構文で、
 the light would go off
 主語 動詞 副詞
 という文のoffが強調のために前に出て、次のような語順になったもの。
 off would go the light
 副詞 動詞 主語

トレーニング

3 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) Finally, off would go the light.

(2) Every time the hand moved, Lisa would say, "Don't turn it off."

(3) Little children love games, and can make them out of anything.

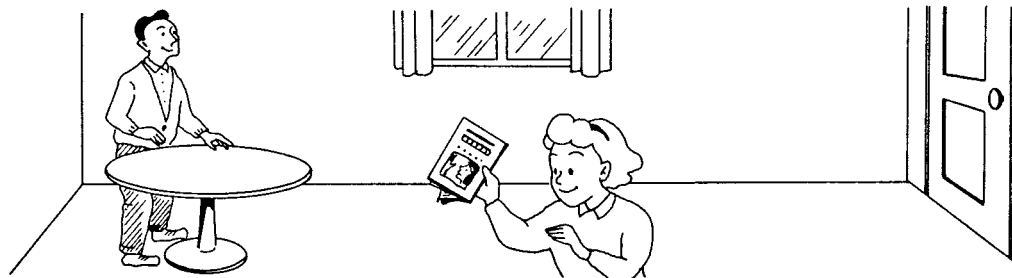
(4) First Nell would turn out the light over the bed; then Lisa would turn it back on, saying, "Don't turn it off."

○○○TEXT・1の文章の意味は理解できましたね。次は、TEXT・1の続きを読みます。

〈TEXT・2〉

A lot of the games little children play begin as if by accident. One day I took a magazine across the room, put it on a table, and went to do something else. Lisa went to the table, took the magazine off, put it on the floor, and then looked meaningfully at me. I went back and put it on the table. She took it off. Soon we had a fine game going, which lasted for some time.

〔島根大〕



●語句・表現のチェック ●まず、TEXTに出てきた語句・表現の意味をチェックしよう。

- by accident 偶然に
- across the room 部屋の向こう側へ、部屋の反対側へ
- something else 何か別のこと
- floor 床
- meaningfully 意味ありげに
- for some time しばらくの間

トレーニング

6 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) A lot of the games little children play begin as if by accident.

- (2) Soon we had a fine game going, which lasted for some time.

- (3) One day I took a magazine across the room, put it on a table, and went to do something else.

〇〇〇できましたか。関係代名詞の非制限用法については、まだあまりよくわからないかもしれません。今のところは、文の意味がわかっていればいいのです。

● ● 読解のポイント ● ●

きょうのTEXT・1に出てきた This could last for a long time. のThisはどんなことを指しているのでしょうか。このような指示語は、それだけでははっきりした意味を表しませんから、常に何を指しているのだらうと、具体的な内容を考えながら読むことが大切です。

〇〇〇では、TEXT・1とTEXT・2を通して読んで、あとの読解トレーニングを考えよう。



*** 読解トレーニング ***

□ 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。(1)と(2)が指示語に関する問題です。

* のついた問題は、大学入試に出題されたものです。

① Little children love games, and can make them out of anything.

This morning Lisa was in bed with her older sister, Nell. First Nell would turn out the light over the bed; then Lisa would turn it back on, saying, "Don't turn it off." The older girl would move her hand slowly, slowly toward the light. Every time the hand moved, Lisa would say, "Don't turn it off." ② This could last for a long time. Finally, off would go the light. Lisa would then turn it on and the game would start again.

③ A lot of the games little children play begin as if by accident.

One day I took a magazine across the room, put it on a table, and went to do something else. Lisa went to the table, took the magazine off, put it on the floor, and then looked meaningfully at me. I went back and put it on the table. She took it off. ④ Soon we had a fine game going, which lasted for some time.

【島根大】

(1)* 下線部①を日本語に直しなさい。ただし、代名詞 them の内容をはっきりさせること。

(2)* 下線部②の This の内容を日本語で説明しなさい。

(3)* 下線部③を日本語に直しなさい。

(4)* 下線部④を日本語に直しなさい。

○○○ 答え合わせをしてみなさい。読解トレーニング □(2) は、その前の方に指示する内容がありますね。内容をとらえたら、指示する語句の部分にあてはめてみて、すんなり文が続くかどうか確かめます。自然に続いていけばいいのです。きょうの学習はこれでおしまいです。ゆっくり休んでください。

第12日

長文読解

— 省略されている語句をつかむ —

こんにちは。長文読解の学習は調子よく進んでいますか。とにかく根気よく学習を続けてください。

きょうの文章は対話文です。相づちの打ち方など対話文特有の表現がいくつか出てきます。きょうの読解のポイントでは省略されている語句をつかむのが目標です。TEXTを全部読み終えてから、具体的に考えましょう。

〈TEXT・1〉

これは経済的にあまり恵まれない結婚をした母親と息子の会話です。

Boy : What is luck, Mother?

Mother : It's what causes you to have money. If you're lucky, you have money. That's why it's better to be born lucky than rich. If you're rich, you may lose your money. But if you're lucky, you will always get more money.

Boy : Oh! Will you? And is Father not lucky?

Mother : Very unlucky, I should say.

Boy : Why?

Mother : I don't know. Nobody ever knows why one person is lucky and another unlucky.

〔鶴見大〕

●語句・表現のチェック ●まず、TEXTに出てきた語句・表現の意味をチェックしよう。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> luck 運 | <input type="checkbox"/> lucky 運のよい, 幸運な |
| <input type="checkbox"/> be born 生まれる | <input type="checkbox"/> lose なくす, 失う |
| <input type="checkbox"/> unlucky 運の悪い, 不運な | |

トレーニング

1 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) luck _____ (2) be born _____
 (3) lose _____ (4) lucky _____
 (5) unlucky _____

○○○次に、変化形・派生語などをまとめておこう。

●変化形・派生語・反対語のチェック

- causes ← cause の三人称・単数・現在形
- lucky (形容詞「運のよい、幸運な」) — luck (名詞「運」)
- unlucky (「運の悪い、不運な」) — lucky の反対語

トレーニング

2 ()内の指示に合う英語を書きなさい。

- (1) cause (三人称・単数・現在形) _____
- (2) luck (形容詞形) _____ (3) lucky (反対語) _____

○○○次は、重要構文のチェックです。会話文なので、あまり複雑なものはありません。さっとやっちゃいましょう。

●重要構文のチェック

- It's what causes you to have money.
 訳：それは(人)にお金を持たせてくれるものよ。
 ○ what は先行詞を含む関係代名詞で、「~するもの」という意味。
 It's what causes you to have money.
 = It's the thing which causes you to have money.
 ○ <cause+目的語+to+動詞の原形> は「~に…させる」という言い方。
- That's why it's better to be born lucky than rich.
 訳：そういうわけで、金持ちに生まれるよりは運がよく生まれるほうがいいのよ。
 ○ That's why ~. は「そういうわけで~」という言い方。
 why は関係副詞で、ここでは先行詞が省略されている。先行詞を補うと、
 That's *the reason why* it's better to be born lucky than rich.
 となる。
 ○ it's better の it は形式主語で、it ... to ~ (～することは…だ)の構文になっている。
- But if you're lucky, you will always get more money. — Oh! Will you?
 訳：でも運がいいと、いつももっとお金が手に入るのよ。 — へえ、そうなの。
 ○ Will you? は、you will always get ... を受けての相づちを打つ表現。この you は一般の人を表すので、日本語に訳さないでよい。
- And is Father not lucky?
 訳：それで、お父さんは運がよくないの。
 ○ 否定疑問文になっている。
 And is Father not lucky? = And isn't Father lucky?
- Nobody ever knows why one person is lucky and another unlucky.
 訳：どうしてある人は運がよくて他の人は運が悪いのかだれも知らないのよ。
 ○ why one person is lucky ... は名詞節で、動詞 knows の目的語になっている。
 ○ why 以下の節では、one person(ある人)と another(他の人)が対照的に用いられている。
 ○ another と unlucky の間には、be 動詞 is が省略されている。

トレーニング

3 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) And is Father not lucky?

(2) Nobody ever knows why one person is lucky and another unlucky.

(3) It's what causes you to have money.

(4) That's why it's better to be born lucky than rich.

(5) But if you're lucky, you will always get more money. — Oh! Will you?

〇〇〇続いて、TEXT・1の続きを読みましょう。話の流れがわかるように、TEXT・1の文章ものせてあります。

— <TEXT・2> (点線で囲んだところ) —

Boy : What is luck, Mother?

Mother : It's what causes you to have money. If you're lucky, you have money. That's why it's better to be born lucky than rich. If you're rich, you may lose your money. But if you're lucky, you will always get more money.

Boy : Oh! Will you? And is Father not lucky?

Mother : Very unlucky, I should say.

Boy : Why?

Mother : I don't know. Nobody ever knows why one person is lucky and another unlucky.

Boy : Don't they? Nobody at all? Does nobody know?

Mother : Perhaps God. But He never tells.

Boy : He ought to, then. And aren't you lucky either, Mother?

Mother : I can't be, because I married an unlucky husband.

Boy : But by yourself, aren't you?

Mother : I used to think I was, before I got married. Now I think I am very unlucky indeed.

Boy : Why?

Mother : Well — never mind! Perhaps I'm not really.

【鶴見大】

● 語句・表現のチェック ● TEXT の語句・表現の意味をチェックしよう。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> perhaps たぶん, おそらく | <input type="checkbox"/> God 神 |
| <input type="checkbox"/> husband 夫 | <input type="checkbox"/> by oneself ひとりだけで |
| <input type="checkbox"/> get married 結婚する | <input type="checkbox"/> indeed 実に, ほんとうに |
| <input type="checkbox"/> Never mind. 気にしないで。 | <input type="checkbox"/> really 実際には |

*** トレーニング ***

4 次の英語を日本語に直しなさい。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| (1) God _____ | (2) husband _____ |
| (3) get married _____ | (4) perhaps _____ |
| (5) indeed _____ | (6) really _____ |
| (7) by oneself _____ | (8) Never mind. _____ |

● 変化形・派生語・反対語のチェック

- married ← marry の過去・過去分詞形
- marry (動詞「結婚する」) — marriage (名詞「結婚」)
- husband (夫) — wife(妻)の反対語

*** トレーニング ***

5 ()内の指示に合う英語を書きなさい。

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| (1) wife (反対語) _____ | (2) marriage (動詞形) _____ |
| (3) marry (過去・過去分詞形) _____ | |

○○○次は重要構文のチェックです。

● 重要構文のチェック

- Don't they?
訳: そうなの。
○ 相づちを打つ表現で, すぐ前の Nobody ever knows why one person is lucky and another unlucky. (どうしてある人は運がよくて他の人は運が悪いのかだれも知らないのよ)を受けている。Don't they know why ...? の意味。they は一般の人を表すので, 「彼らは」とは訳さない。
- And aren't you lucky either, Mother?
訳: そしてお母さん, お母さんも運がよくないの。
○ 否定疑問文になっている。either は否定文に用いられて「~もまた(...でない)」という意味を表す。
○ この文の you は, 一般の人ではなく, Mother を指す。
- I can't be, because I married an unlucky husband.
訳: 運がいいはずがないわ, (私は)運の悪い夫と結婚したのだから。
○ can't ~ は「~のはずがない」という意味。
○ can't be の後ろには, 形容詞 lucky が省略されている。

- But by yourself, aren't you?

訳：でも、あなた(お母さん)ひとりだけなら運がよくないの。

- 否定疑問 aren't you の後ろには、形容詞 lucky が省略されている。

- I used to think I was, before I got married.

訳：結婚する前は、(私は)運がいいと思っていたわ。

- used to ~ は、現在とは対照的に「(過去は)~だった、~したものだった」という言い方。

*** トレーニング ***

6 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) And aren't you lucky either, Mother?

- (2) I can't be, because I married an unlucky husband.

- (3) But by yourself, aren't you?

- (4) I used to think I was, before I got married.

○○○いかがでしたか。次に、読解のポイントにさっと目を通しておこう。

● ● 読解のポイント ● ●

きょうの TEXT では、語句の省略されている文がいくつかありましたね。

英語では、できるだけ簡潔な文にするために、語句の繰り返しを避けることがあります。つまり重複する語句を省略するわけです。

- 例 That man used to be rich, but now he is not.

(あの男の人は昔はお金持ちでしたが、今はお金持ちではありません)

- ▶ he is not の後ろに形容詞 rich が省略されている。

- 例 I will help you if you want me to.

(もしあなたが私に手伝ってほしければ、私はお手伝いするつもりです)

- ▶ to の後ろに help you が省略されている。

○○○では、次の読解トレーニングで具体的な問題にあたってみよう。



読解トレーニング

□ 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。(2)と(4)が省略されている語句をつかむ問題です。

*のついた問題は、大学入試に出題されたものです。

これは経済的にあまり恵まれない結婚をした母親と息子の会話です。

Boy : What is luck, Mother ?

Mother : ① It's what causes you to have money. If you're lucky, you have money. That's why it's better to be born lucky than rich. If you're rich, you may lose your money. But if you're lucky, you will always get more money.

Boy : Oh! Will you? And is Father not lucky ?

Mother : Very unlucky, I should say.

Boy : Why ?

Mother : I don't know. Nobody ever knows why one person is lucky and another unlucky.

Boy : Don't they? Nobody at all? Does nobody know ?

Mother : ② Perhaps God. But ③ He never tells.

Boy : ④ He ought to, then. And aren't you lucky either, Mother ?

Mother : ⑤ I can't be, because I married an unlucky husband.

Boy : But by yourself, aren't you ?

Mother : ⑥ I used to think I was, before I got married. Now I think I am very unlucky indeed.

Boy : Why ?

Mother : Well — never mind! Perhaps I'm not really.

〔鶴見大〕

(1)* 下線部①を和訳しなさい。

(2) 下線部②, ④, ⑤の最後に省略されている語を1語ずつ英語で記しなさい。

② _____ ④ _____ ⑤ _____

(3) 下線部③のHeが、何を指すか文中の英語で答えなさい。

(4) 下線部⑥を和訳しなさい。

〇〇〇さっそく答え合わせをしてみなさい。まちがえたところは、よく見直しておくようにしよう。お疲れさま。

第13日

長文読解

— 挿入・共通構文の読解 —

きょうは長文読解の第4日目です。これまでの長文より、1つ1つの文が長くて複雑な長文を取り上げています。でも心配はいりません。TEXTでトレーニングを進めていけば、しっかり意味をつかめるようになりますよ。

きょうの読解のポイントは、挿入または共通構文を含む文の意味をつかむことです。

では、さっそく始めましょう。

〈TEXT・1〉

My three children and I were sitting by ourselves around the kitchen table enjoying a late Saturday breakfast and chatting about this and that. My oldest daughter, 10, was just beginning to become interested in her appearance, and she asked me what I thought she would look like when she grew up.

“Well,” I began, “it’s hard to say exactly, but you’ll probably be willowy, you know, tall and slender like the women on your father’s side of the family.”

〔立教大〕

●語句・表現のチェック ●まず、TEXTに出てきた語句・表現の意味をチェックしよう。

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> chat (動) おしゃべりをする | <input type="checkbox"/> this and that あれこれ、何やかや |
| <input type="checkbox"/> appearance 容姿, 風ぼう, 外観 | <input type="checkbox"/> grow up 大人になる, 成長する |
| <input type="checkbox"/> exactly 正確に | <input type="checkbox"/> probably たぶん, おそらく |
| <input type="checkbox"/> willowy すらりとした, しなやかな | <input type="checkbox"/> slender ほっそりとした |

*** トレーニング ***

1 次の英語を日本語に直しなさい。

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| (1) slender _____ | (2) grow up _____ |
| (3) willowy _____ | (4) chat (動) _____ |
| (5) this and that _____ | (6) appearance _____ |
| (7) probably _____ | (8) exactly _____ |

○○○次に、変化形・派生語などをまとめておこう。

●変化形・派生語のチェック

- chatting ← chat の～ing 形
- appearance (名詞「容姿, 風ぼう, 外観」) — appear (動詞「～のように見える」)
- exactly (副詞「正確に」) — exact (形容詞「正確な」)
- probably (副詞「たぶん, おそらく」) — probable (形容詞「ありそうな」)

トレーニング

2 ()内の指示に合う英語を書きなさい。

- (1) probable (副詞形) _____
- (2) appear (名詞形) _____
- (3) chat (～ing 形) _____
- (4) exact (副詞形) _____
- (5) begin (～ing 形) _____

○○○willowy は willow (柳)の形容詞形で、「柳のようにすらりとした, しなやかな」という意味です。また willowy は slender (ほっそりとした)と同義語の関係になります。これらもまとめて覚えておきましょう。
次は TEXT の重要構文についてチェックします。

●重要構文のチェック

- My three children and I were sitting by ourselves around the kitchen table enjoying a late Saturday breakfast and chatting about this and that.

訳：私の3人の子供たちと私は、台所のテーブルの周りに私たちだけで座って、遅い土曜日の朝食を楽しみながら、あれこれとおしゃべりをしていた。

- enjoying, chatting の2つの～ing 形が were sitting にかかっている。これらの～ing 形は現在分詞で、「座って～しながら…していた」という意味。

- My oldest daughter, 10, was just beginning to become interested in her appearance, and she asked me what I thought she would look like when she grew up.

訳：10歳になる長女は自分の容姿にちょうど関心をもち始めていて、大人になったら自分はどうに見えると思うか私に尋ねた。

- 動詞 ask は目的語を2つとり、<ask + A + B>で「AにBを尋ねる」という言い方になる。ここではA(間接目的語)にあたるのが me で、B(直接目的語)にあたるのが what で始まる疑問詞節 what I thought she would look like when she grew up である。
- what で始まる疑問詞節の中の thought, would, grew は、動詞 asked に合わせて過去形になっている(時制の一致)。
- what I thought she would look like は what she would look like の what と she の間に、I thought が挿入されたもの。()でくくってみると文の意味がつかみやすい。

…, and she asked me what (I thought) she would look like when she grew up.

- “Well,” I began, “it’s hard to say exactly, but you’ll probably be willowy, you know, tall and slender like the women on your father’s side of the family.”

訳：「そうねえ」と私は話し始めた。「正確に言うことは難しいけど、たぶんあなたはすらりとなるわよ、ほら、お父さんの家系の女の人たちのように背が高くってほっそりとね。」

- it’s hard to ～ は「～することは難しい」という意味。it は to 以下を指す形式主語。
- you know は文中に挿入されて、「ほら、そう、そうねえ」という意味を表す。

*** トレーニング ***

3 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) “Well,” I began, “it’s hard to say exactly, but you’ll probably be willowy, you know, tall and slender like the women on your father’s side of the family.”

- (2) My three children and I were sitting by ourselves around the kitchen table enjoying a late Saturday breakfast and chatting about this and that.

- (3) My oldest daughter, 10, was just beginning to become interested in her appearance, and she asked me what I thought she would look like when she grew up.

○○○いずれも長い文ですが、意味はつかめましたか。3のトレーニングで日本語訳がうまく書けなかった文は、重要構文のチェックに戻ってもう1度確認しておきましょう。
では次に、TEXT・1の続きを読みます。



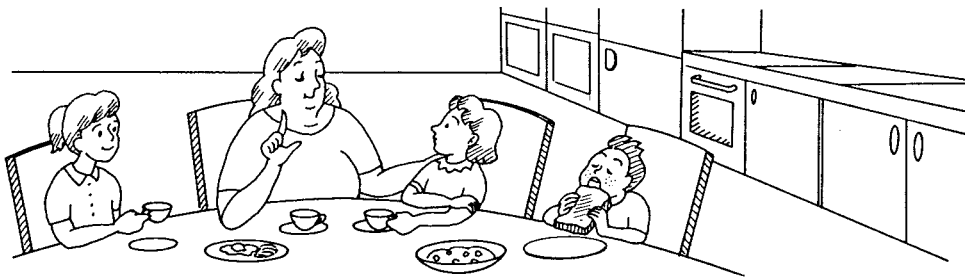
〈TEXT・2〉

“Will I be willowy too?” interjected my second daughter, age eight, who can’t bear to be excluded from anything her older sister does, has, or is.

“No,” I responded, “you’ll probably be shorter like me—short and ...” I paused, searching around for an adjective that would be accurate, but sound as nice to her as “willowy.”

Then my five-year-old son, who I had thought was too absorbed in his cinnamon toast to be paying attention to the conversation, with a finality that indicated he had considered the matter carefully, supplied: “Like Mom, like a telephone booth.”

[立教大]



●語句・表現のチェック ●まず、TEXTに出てきた語句・表現の意味をチェックしよう。

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> interject (ことばを)不意にさしはさむ | <input type="checkbox"/> exclude 除外する, 締め出す |
| <input type="checkbox"/> respond 返事をする, 返答する | <input type="checkbox"/> pause (動) ちょっとと休む, ちゅうちよする |
| <input type="checkbox"/> search around for ~ ~をあれこれと探す | <input type="checkbox"/> adjective 形容詞 |
| <input type="checkbox"/> accurate 正確な | |
| <input type="checkbox"/> be absorbed in ~ ~に夢中である, ~に熟中している | |
| <input type="checkbox"/> cinnamon toast シナモントースト | <input type="checkbox"/> pay attention to ~ ~に注意を払う |
| <input type="checkbox"/> conversation 会話 | <input type="checkbox"/> with a finality きっぱりと |
| <input type="checkbox"/> indicate 示す, 知らせる | <input type="checkbox"/> consider 熟考する |
| <input type="checkbox"/> supply (動) 補足する, 供給する, 代理を務める | <input type="checkbox"/> telephone booth 電話ボックス |

トレーニング

4 次の英語を日本語に直しなさい。

- | | |
|-------------------------------|---------------------------|
| (1) conversation _____ | (2) indicate _____ |
| (3) exclude _____ | (4) with a finality _____ |
| (5) telephone booth _____ | (6) supply (動) _____ |
| (7) adjective _____ | (8) respond _____ |
| (9) search around for ~ _____ | |
| (10) accurate _____ | (11) cinnamon toast _____ |

- (12) pause (動) _____ (13) interject _____
 (14) consider _____
 (15) pay attention to ~ _____
 (16) be absorbed in ~ _____

〇〇〇 pay attention to ~ の attention は「注意」という意味です。cinnamon toast というのは、シナモン(香辛料の一種)をかけて焼いたパンのことです。次は変化形・派生語のチェックをやってみよう。

●変化形・派生語のチェック

- excluded ← exclude の過去分詞
 carefully (副詞「注意深く」) — careful (形容詞「注意深い」)
 supplied ← supply の過去形

トレーニング

5 ()内の指示に合う英語を書きなさい。

- (1) supply (過去形) _____ (2) careful (副詞形) _____
 (3) exclude (過去分詞形) _____

〇〇〇 careful — carefully のように -ful で終わる形容詞の副詞形は -fully となります。
 次は重要構文のチェックです。

●重要構文のチェック

- “Will I be willowy too?” interjected my second daughter, age eight, who can’t bear to be excluded from anything her older sister does, has, or is.

訳：「私もすらりとなるかしら。」と、8歳になる次女が不意にことばをさしはさんだ。彼女は姉のすることや持っているもの、あるいは姉がそうである〔姉の性質の〕どんなことでもそれらから自分が別にされることに我慢がならないのである。

- 関係代名詞 who 以下の節 who can’t bear …, or is は my second daughter を修飾している。
- bear は「我慢する、耐える」という意味。can’t bear to ~ は「~するのを我慢できない、~することに我慢がならない」という言い方。to の後ろの動詞は to be excluded と受け身の形になっている(受け身の不定詞)。
- her older sister does, has, or is はすぐ前の名詞 anything を修飾している。
- her older sister does, has, or is では、her older sister が3つの動詞 does と has と is の共通の主語になっている。

主語 動詞

her older sister (does + has + is)

姉がすること、あるいは姉がもっているもの、あるいは姉がそうであるもの〔姉の性質〕

- I paused, searching around for an adjective that would be accurate, but sound as nice to her as “willowy.”

訳：私はちゅうちょした、そして正確だが、「すらりとした」と同じくらい彼女にすばらしく聞こえる形容詞をあれこれと探した。

- (3) Then my five-year-old son, who I had thought was too absorbed in his cinnamon toast to be paying attention to the conversation, with a finality that indicated he had considered the matter carefully, supplied: "Like Mom, like a telephone booth."

〇〇〇これでTEXT全体の内容がつかめましたね。お母さんが、次女が満足するような適当なことばをあれこれと探していると、5歳の息子が代わりに答えてくれたのですが、そのことばは、正確だけれど次女を怒らせてしまうような「電話ボックス」だったというところがおもしろいですね。
それではきょうの読解のポイントにさっと目を通して、読解トレーニングに入りましょう。

● ● 読解のポイント ● ●

きょうのポイントは挿入と共通構文です。

TEXTの2番目の文… she asked me what I thought she would look like …ではI thought, TEXTの最後の文… who I had thought was too absorbed in …ではI had thoughtが文中に挿入されていますね。I thoughtやI had thoughtなどが文中に挿入されるときは、ふつうコンマ(,)で区切られません。挿入ということをはっきりさせるために()でくくってみると、文の意味がつかみやすくなります。

TEXTの4番目の文… anything her older sister does, has, or is. では、her older sisterに対してdoesとhasとisはそれぞれ主語と動詞という共通の関係になっています。このように、1つの語句に対して、共通の関係となる2つ以上の語句があるものを共通構文と呼びます。

*** 読解トレーニング ***

- 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。(1)と(4)が挿入、(2)が共通構文に関する問題です。

My three children and I were sitting by ourselves around the kitchen table enjoying a late Saturday breakfast and chatting about this and that. ① My oldest daughter, 10, was just beginning to become interested in her appearance, and she asked me what I thought she would look like when she grew up.

"Well," I began, "it's hard to say exactly, but you'll probably be

willowy, you know, tall and slender like the women on your father's side of the family.”

② “Will I be willowy too?” interjected my second daughter, age eight, who can't bear to be excluded from anything her older sister does, has, or is.

“No,” I responded, “you'll probably be shorter like me — short and ...” I paused, searching around for an adjective that would be accurate, but sound as nice to ③ her as “willowy.”

④ Then my five-year-old son, who I had thought was too absorbed in his cinnamon toast to be paying attention to the conversation, with a finality that indicated he had considered the matter carefully, supplied: “Like Mom, like a telephone booth.”

〔立教大〕

- (1) 下線部 ① を和訳しなさい。

- (2) 下線部 ② を和訳しなさい。

- (3) 下線部 ③ の her が何を指すか、文中の英語で答えなさい。

- (4) 下線部 ④ を和訳しなさい。

〇〇〇 さっそく答え合わせをしてみなさい。きょうの学習はこれでおしまいです。お疲れさま。



第 14 日

長文読解

— 語句の意味をつかむ —

こんにちは。長文にはだいぶ慣れてきましたか。長文読解では、1つでも多くの長文を読み込むほどに力がついてきます。根気よくがんばりましょう。きょうは対話文を取り上げます。読解のポイントは語句の意味をつかむことです。会話の流れをよくとらえ、それぞれの語句がどんな意味なのか正しくつかんでください。では、スタート!

〈TEXT・1〉

これはスーツを買いにきた夫婦と店員の会話です。

Clerk : May I help you ?

Alice : My husband is interested in buying a suit.

Burt : Yes. I need a new suit for the office.

Clerk : Something rather conservative in color, then, like deep blue ?

Alice : Yes, that's right.

Burt : Well, actually, I was thinking of something a bit brighter.

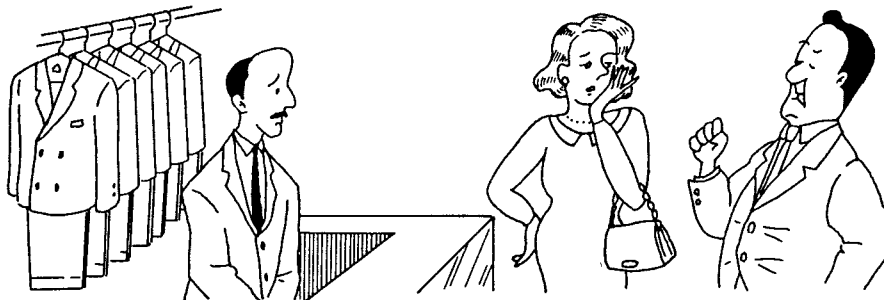
Alice : I don't think that would do at all for the office.

Burt : How would you know, Alice ? You've never been to my office.

Alice : True. But I know what color looks good on you.

Burt : But all of my suits have been blue. I'd like something different.

〔関西学院大〕



● 語句・表現のチェック ● まず、TEXTに出してきた語句・表現の意味をチェックしよう。

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> clerk 店員 | <input type="checkbox"/> suit (名) スーツ |
| <input type="checkbox"/> rather いくぶん、やや | <input type="checkbox"/> conservative 地味な |
| <input type="checkbox"/> actually 実は、実際に | <input type="checkbox"/> a bit 少し、ちょっと |
| <input type="checkbox"/> bright (色が)明るい、鮮やかな | <input type="checkbox"/> look good on ~ ~に似合う |

*** トレーニング ***

1 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) bright _____ (2) a bit _____
 (3) suit (名) _____ (4) look good on ~ _____
 (5) rather _____ (6) clerk _____
 (7) conservative _____ (8) actually _____

〇〇〇 conservative は「地味な」のほかに、「保守的な」「古くさい」「控えめな」などの意味もあります。a bit はここでは副詞的に扱われています。

● 変化形・派生語のチェック

- actually (副詞「実は、実際に」) — actual (形容詞「実際の」)
 brighter ← bright の比較級 I'd ← I would の短縮形
 different (形容詞「異なった」) — difference (名詞「相違」)

*** トレーニング ***

2 ()内の指示に合う英語を書きなさい。

- (1) bright (比較級) _____ (2) difference (形容詞形) _____
 (3) actual (副詞形) _____ (4) I would (短縮形) _____

〇〇〇次は重要構文のチェックです。あまり複雑なものはありません。さっとやっつけてしまいましょう。

● 重要構文のチェック

- May I help you?
 訳：何にいたしましょうか[いらっしゃいませ]。
 ○ 店員がお客様に対して用いる決まり文句。Can I help you? とも言う。
- My husband is interested in buying a suit.
 訳：主人がスーツを買いたいと思っているんですけど。
 ○ be interested in ~ing は、会話では want to ~ とほぼ同じ意味で用いられることがある。
- I don't think that would do at all for the office.
 訳：それは会社に着ていくのに全然ふさわしくないと思うわ[ふさわしくないのではないかしら]。
 ○ ここでの that は前の文の something a bit brighter を指す指示代名詞。
 ○ 動詞 do は will (または would) を伴い、「間に合う」「十分である」という意味。would do for the office で「会社用に間に合う」「会社用に十分である」つまり「会社に着ていくのにふさわしい」という意味になる。will の代わりに would が用いられているので、えん曲な言い方になっている。
 ○ not ~ at all は「全然[少しも] ~ない」という意味。
 ○ この文は I think that would not do at all for the office. と実質的に同じ内容だが、英語では think を否定の形にすることが多い。日本語に訳すときは、「~だと思わない」と直訳するよりも、「~でないと思う」と訳すほうが柔らかな言い方になる。

How would you know, Alice?

訳：どうして君にわかるんだい，アリス。

○ 反語的な表現。「君にわかるわけがないよ。」といった意味が言外に含まれている。

But I know what color looks good on you.

訳：でも私は，どんな色があなたに似合うか知っているわ。

○ what color looks good on you (どんな色があなたに似合うか)が動詞 know の目的語になっている。what は疑問詞で，ここでは what 以下が疑問詞節になっている。

I'd like something different.

訳：ぼくは違った(色の)ものが欲しいんだけど。

○ would like ~ は，want と同じ意味だが，want よりも遠慮した，またはていねいな言い方。

*** トレーニング ***

3 次の英語を日本語に直しなさい。

(1) How would you know, Alice?

(2) My husband is interested in buying a suit.

(3) May I help you?

(4) I'd like something different.

(5) I don't think that would do at all for the office.

(6) But I know what color looks good on you.

○○○続いて，TEXT・1の続きを読みましょう。話の流れがわかるように，TEXT・1の文章ものせてあります。

— <TEXT・2> (点線で囲んだところ) —

Clerk : May I help you?

Alice : My husband is interested in buying a suit.

Burt : Yes. I need a new suit for the office.

Clerk : Something rather conservative in color, then, like deep blue?

Alice : Yes, that's right.

Burt : Well, actually, I was thinking of something a bit brighter.

Alice : I don't think that would do at all for the office.

Burt : How would you know, Alice? You've never been to my office.

Alice : True. But I know what color looks good on you.

Burt : But all of my suits have been blue. I'd like something different.

Clerk : What's your suit size, sir?
 Burt : It's forty.
 Alice : It used to be forty. I think you'd better try a 42 this time, dear.
 Burt : Are you saying that I'm fat?
 Alice : Oh, no. It's just that you've put on weight this last year.
 Burt : I am not in the mood to buy a suit today after all. Let's go home.

(関西学院大)

●語句・表現のチェック ●TEXTの語句・表現の意味をチェックしよう。

- | | |
|---------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> size サイズ | <input type="checkbox"/> had better ~ ~したほうがよい |
| <input type="checkbox"/> this time 今度 | <input type="checkbox"/> dear (名) いとしい人, ねえ(親しい間での呼びかけ) |
| <input type="checkbox"/> fat 太った | <input type="checkbox"/> put on weight 体重が増える |
| <input type="checkbox"/> mood 気分, 心持ち | <input type="checkbox"/> after all 結局 |

トレーニング

4 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) fat _____ (2) after all _____
 (3) had better ~ _____ (4) size _____
 (5) mood _____ (6) this time _____
 (7) put on weight _____
 (8) dear (名) _____

○○○put on weightのput on ~は「~を増す, 加える」, weightは「体重」という意味です。このput onは動詞gain (in)「~を増加する, 加える」と同じ意味になります。
 次は変化形・派生語のチェックをやってみましょう。

●変化形・派生語のチェック

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> you'd ← you hadの短縮形 | <input type="checkbox"/> you've ← you haveの短縮形 |
| <input type="checkbox"/> put ← putの過去分詞 | |
| <input type="checkbox"/> weight (名詞「体重」) — weigh (動詞「~の重さを量る」) | |

トレーニング

5 ()内の指示に合う英語を書きなさい。

- (1) you have (短縮形) _____ (2) weigh (名詞形) _____
 (3) put (過去分詞形) _____ (4) you had (短縮形) _____

〇〇〇次は重要構文のチェックです。

●重要構文のチェック

- It used to be forty.

訳：以前は40だったわ。

〇 used to ~ は、現在と対照的に、「(以前は[昔は])~だった」という言い方。

- It's just that you've put on weight this last year.

訳：あなたはこの1年に体重が増えた、と言っただけよ。

〇 この文は次のような構造になっている。

It's (=It is) just that you've put on weight this last year.
 主語 動詞 修飾 補語

ItはAliceのことはIt used to be forty. I think ... の内容を指す。副詞 just は that 節全体を修飾している。

〇 直訳すると、「それは、単に、あなたはこの1年に体重が増えたということなのよ。」となるが、上の訳のようにしたほうが自然な日本語となる。

- I am not in the mood to buy a suit today after all.

訳：結局のところきょうはスーツを買う気になれないよ。

〇 be in the mood to ~ は「~する気分である」という意味。

トレーニング

6 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) I am not in the mood to buy a suit today after all.

- (2) It used to be forty.

- (3) It's just that you've put on weight this last year.

〇〇〇(3)の文は直訳でもかまいません。文の構造が理解できればいいですよ。

これで、対話の内容がおおよそ理解できましたね。Aliceのことはにだんだん腹が立ってくるBurtの気持ちを読み取りましょう。

では、読解のポイントにさっと目を通しておこう。

● ● 読解のポイント ● ●

きょうのポイントは、語句の意味をつかむということです。文章中の語句の意味を正しくつかむには、その語句がどのような文脈の中で使われているか、また、前後の語句との関係はどうかに気をつけなければなりません。英語の語句にはさまざまな意味や使い方をもつものが多いからです。文脈に注意して読めば、知らない語句が出てきたときに、ある程度その意味を推量することができます。

きょうのTEXTに出てきた conservative という形容詞には、「保守的な」「古くさい」「地味な」「控えめな」などの意味がありますが、ここではスーツの色について述べているのですから、「地味な」という意味であることがわかりますね。また、動詞 do にもさまざまな使い方や意味があります。put on のようなイディオムにも、いろいろな意味がありますが、この対話文の中ではそれぞれ「ふさわしい」、「～を増す」という意味になっています。

*** 読解トレーニング ***

□ 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。(1)が語句の意味に関する問題です。

*のついた問題は、大学入試に出題されたものです。

Clerk : May I help you?
 Alice : My husband is interested in buying a suit.
 Burt : Yes. I need a new suit for the office.
 Clerk : Something rather conservative in color, then, like deep blue?
 Alice : Yes, that's right.
 Burt : Well, actually, I was thinking of something a bit brighter.
 Alice : I don't think that would do at all for the office.
 Burt : How would you know, Alice? You've never been to my office.
 Alice : True. But I know what color looks good on you.
 Burt : But all of my suits have been blue. I'd like something different.
 Clerk : What's your suit size, sir?
 Burt : It's forty.
 Alice : It used to be forty. I think you'd better try a 42 this time, dear.
 Burt : Are you saying that I'm fat?
 Alice : Oh, no. It's just that you've put on weight this last year.
 Burt : I am not in the mood to buy a suit today after all. Let's go home.

(関西学院大)

(1)* 次の英文ア～オの()内に、最も適当な語を1語ずつ書き入れなさい。ただし、オについては、あとの[]内から1語を選び書き入れなさい。

ア “()” is the word in this conversation which means the opposite of “colorful.”

イ “() ()” is the phrase in this conversation which means the same as “gain.”

ウ “()” is the word in this conversation which could be replaced by the phrase “be appropriate.”

エ “() () ()” is the phrase in this conversation which means the same as the phrase “feel like.”

オ Burt most probably decided to go home because he was ().
[tired, late, upset, contented, satisfied]

(2)* 次の英文ア～オについて、対話の内容からみて正しいものにはTを、誤っているものにはFを、どちらともいえないものにはUを、それぞれ下の解答欄に書き入れなさい。

ア Burt is 42 years old.

イ Burt has only blue suits.

ウ Burt seems angry with the clerk.

エ Alice knows the color of Burt's office from having been there.

オ Alice's advice helped Burt to choose a suit.

ア _____ イ _____ ウ _____ エ _____ オ _____

〇〇〇読解トレーニングⅡの(1)についてはいかがでしたか。ア～オの英文が訳せれば、それぞれの内容はきょうのトレーニングでやったことばかりですから、答えは簡単に出てくるはず。解答ページにア～オの訳がありますので、意味のわからなかったものは確認しておきましょう。

これできょうの学習は終わりです。ゆっくり休んでください。



長文読解

— 語句や文の意味をつかむ —

きょうは、今月号の長文読解の最終日です。きょうの文章には、意味を取り違えやすい標識などがいくつか出てきます。それらの意図された本来の意味と、著者が読み取った別の意味をつかむのが、きょうの目標です。このことを頭に入れて、TEXTを読んでください。

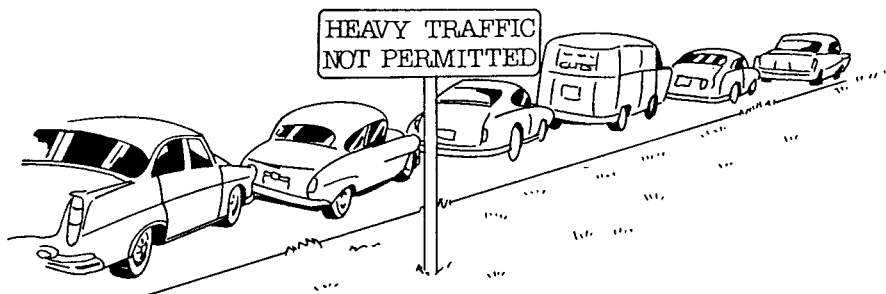
〈TEXT・1〉

When I ask earnestly for more precision in our use of words, perhaps it is because I am very apt to be confused. I remember as a little boy reading the signs on some highways and bridges: HEAVY TRAFFIC NOT PERMITTED.

It puzzled me for a long time how the individual motorist was going to decide whether the traffic was too heavy for him to continue on the road or over the bridge. It was a year or more before I realized that the sign meant: HEAVY VEHICLES NOT PERMITTED.

And I may have been more stupid than most, but when I heard in fourth grade that a special class was being formed for “backward readers,” I silently wondered how many of my classmates possessed that marvelous gift of being able to read backward.

〔共立女子大〕



●語句・表現のチェック ●まず、TEXTに出てきた語句・表現の意味をチェックしよう。

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> ask for ~ ~を求め、要求する | <input type="checkbox"/> earnestly 心から、本気で |
| <input type="checkbox"/> precision 正確さ | <input type="checkbox"/> be apt to ~ ~しがちである、~しやすい |
| <input type="checkbox"/> be confused まごつく、めんくらう | <input type="checkbox"/> sign 標識、看板 |
| <input type="checkbox"/> heavy 重量のある、(交通量が)多い | <input type="checkbox"/> traffic (往来する)車、交通量 |
| <input type="checkbox"/> permit [pə'mɪt] 許す | <input type="checkbox"/> puzzle ~ (動) ~にとってなぞである、~にはわからない |

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> individual [ɪndəvɪdʒuəl] (形) 個々の | <input type="checkbox"/> motorist 自動車の運転者 |
| <input type="checkbox"/> a year or more 1年かそこら, 1年あるいはそれ以上 | |
| <input type="checkbox"/> realize 悟る, わかる | <input type="checkbox"/> vehicle 車 |
| <input type="checkbox"/> stupid 愚かな | <input type="checkbox"/> possess [pəzéz] もっている |
| <input type="checkbox"/> marvelous 驚くべき, 驚嘆すべき | <input type="checkbox"/> gift 才能 |

*** トレーニング ***

1 次の英語を日本語に直しなさい。

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| (1) precision _____ | (2) sign _____ |
| (3) traffic _____ | (4) motorist _____ |
| (5) vehicle _____ | (6) gift _____ |
| (7) ask for ~ _____ | (8) be apt to ~ _____ |
| (9) be confused _____ | (10) permit _____ |
| (11) puzzle ~ (動) _____ | (12) realize _____ |
| (13) possess _____ | (14) heavy _____ |
| (15) individual (形) _____ | (16) stupid _____ |
| (17) marvelous _____ | (18) earnestly _____ |
| (19) a year or more _____ | |

〇〇〇 heavy, traffic の単語はそれぞれ, 文章の中で二とおりの意味を表していることに注意しましょう。
次は変化形・派生語のチェックです。

● 変化形・派生語のチェック

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> earnestly (副詞「心から, 本気で」) - earnest (形容詞「心からの, 本気の」) | |
| <input type="checkbox"/> precision [prɪsɪʒən] (名詞「正確さ」) - precise [prɪsɪs] (形容詞「正確な」) | |
| <input type="checkbox"/> permitted ← permit の過去分詞 | <input type="checkbox"/> meant [mént] ← mean の過去形 |
| <input type="checkbox"/> more stupid ← stupid の比較級 | |

*** トレーニング ***

2 ()内の指示に合う英語を書きなさい。

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| (1) stupid (比較級) _____ | (2) mean (過去形) _____ |
| (3) earnest (副詞形) _____ | (4) precise (名詞形) _____ |
| (5) permit (過去分詞形) _____ | |

〇〇〇では, 次の重要構文のチェックに進もう。

る。またこの進行形は「編成される予定である」と近い未来の予定を表す。

- 主節の目的語は間接疑問で, how many of ~ (～の何人)が疑問詞の働きをしている。
 <wonder+間接疑問>で「～かしらと思う」という意味になる。
- that marvelous gift of being able to read backward の前置詞 of は同格の of。A of B で「B という A」となる。
- backward readers の backward は「遅れた, 逆の」という意味の形容詞。これに対して, read backward の backward は「逆に」という意味の副詞である。

*** トレーニング ***

3 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) It was a year or more before I realized that the sign meant: HEAVY VEHICLES NOT PERMITTED.

- (2) I remember as a little boy reading the signs on some highways and bridges: HEAVY TRAFFIC NOT PERMITTED.

- (3) It puzzled me for a long time how the individual motorist was going to decide whether the traffic was too heavy for him to continue on the road or over the bridge.

- (4) And I may have been more stupid than most, but when I heard in fourth grade that a special class was being formed for "backward readers," I silently wondered how many of my classmates possessed that marvelous gift of being able to read backward.

- 最後の文の意味はわかりましたか。このように長い文では, 重要構文のチェックにある図解のように, まず大きな構造をとらえることが大切です。あとはそれぞれの時制などに注意して文章をつかんでいけばいいのです。

そうすればどんな長い文も怖くありませんよ。

次は, TEXT・1 の続きを読みます。

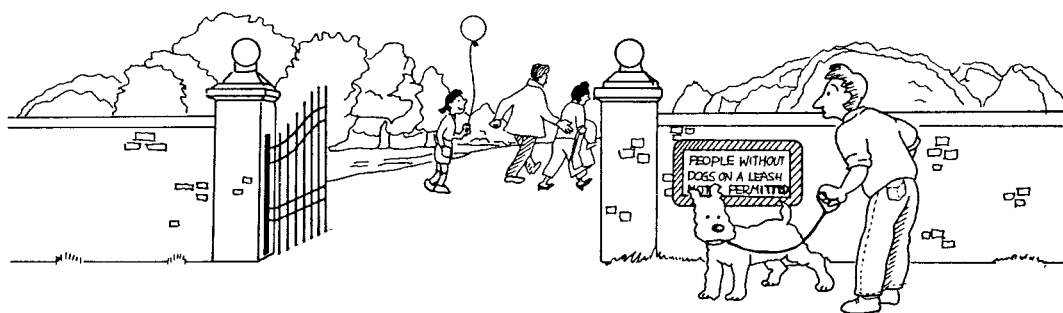
<TEXT・2>

Another of my own childhood perplexities was the sign: IN CASE OF FIRE, BREAK GLASS. I couldn't figure out how breaking the glass was going to help put out the fire, and it's a good thing I was never called upon to push the button of an alarm.

A lovely example I found by chance in California last summer was a sign in a public park: PEOPLE WITHOUT DOGS ON A LEASH* NOT PERMITTED. I wonder if the good officials realized that this prevented everyone not owning a dog from entering the park?

(注) leash: 犬をつなぐひも

[共立女子大]



● 語句・表現のチェック ● まず、TEXTに出てきた語句・表現の意味からチェックしよう。

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> another (代) もう1つのもの | <input type="checkbox"/> childhood 子供時代, 幼年時代 |
| <input type="checkbox"/> perplexity [pə'plɛksəti] まごつかせるもの, 迷わすもの | <input type="checkbox"/> glass ガラス |
| <input type="checkbox"/> in case of ~ ~の場合には, ~の際には | <input type="checkbox"/> put out (火などを)消す |
| <input type="checkbox"/> figure out わかる | <input type="checkbox"/> alarm 警報装置, 警報器 |
| <input type="checkbox"/> button ボタン | <input type="checkbox"/> by chance 偶然に |
| <input type="checkbox"/> lovely 愉快的な, 楽しい | <input type="checkbox"/> official (名) 職員, 役人 |
| <input type="checkbox"/> public (形) 公共の, 公立の | |
| <input type="checkbox"/> own (動) 所有する | |

*** トレーニング ***

4 次の英語を日本語に直しなさい。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| (1) childhood _____ | (2) perplexity _____ |
| (3) glass _____ | (4) button _____ |
| (5) alarm _____ | (6) official (名) _____ |
| (7) another (代) _____ | (8) put out _____ |
| (9) figure out _____ | (10) own (動) _____ |
| (11) public (形) _____ | (12) lovely _____ |
| (13) by chance _____ | (14) in case of ~ _____ |

- I wonder if the good officials realized that this prevented everyone not owning a dog from entering the park ?

訳：これは[この標識は]犬を飼っていない人がすべて公園に入るのを妨げている[犬を飼っていない人をすべて公園に入らせないようにしている]ことを、優秀な(公園の)職員はわかっていたのだろうか。

- if 以下は間接疑問で、動詞 wonder の目的語。

Did the good officials realize that ... ?

↓

I wonder if the good officials realized that ... ?

間接疑問

この if は「~かどうか」という意味の接続詞。なお I wonder if ...? と、もとの疑問文の<?>がそのまま残っている。これは、疑問に思ふ気持が強いことを表している。

- 間接疑問の中では、that 以下の節が動詞 realized の目的語。この that 節の中の prevent ... from ~ing は「...が~するのを妨げる、防止する」という意味。everyone not owning a dog は everyone that does not own a dog のこと。own は「所有する」という意味の動詞。

*** トレーニング ***

6 次の英語を日本語に直しなさい。

- (1) A lovely example I found by chance in California last summer was a sign in a public park: PEOPLE WITHOUT DOGS ON A LEASH NOT PERMITTED.

- (2) I wonder if the good officials realized that this prevented everyone not owning a dog from entering the park ?

- (3) I couldn't figure out how breaking the glass was going to help put out the fire, and it's a good thing I was never called upon to push the button of an alarm.

○○○いかがでしたか。6の(3)の and 以下の文はうまく訳せましたか。「構文はつかめるけれどどうも文意がわからない。」というなら、もう1度重要構文のチェックを読んでください。ここでの訳では特に文脈を考えることが大切なのです。次に、読解のポイントに進もう。

● ● 読解のポイント ● ●

きょうのポイントは語句や文の意味をつかむということです。

きょうの TEXT に出てきた HEAVY TRAFFIC NOT PERMITTED, backward readers, IN CASE OF FIRE, BREAK GLASS や PEOPLE WITHOUT DOGS ON A LEASH NOT PERMITTED を、筆者はどのように読み取ったのでしょうか。そしてその本来意図された意味は何だったのでしょうか。TEXT をもう 1 度読んで整理してみましょう。

〇〇〇では、次の読解トレーニングで具体的に考えてみよう。

*** 読解トレーニング ***

□ 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。(2) が標識などの意味に関する問題です。

* のついた問題は、大学入試に出題されたものです。

When ① I ask earnestly for more precision in our use of words, perhaps it is because I am very apt to be confused. I remember as a little boy reading the signs on some highways and bridges : ② HEAVY TRAFFIC NOT PERMITTED.

It puzzled me for a long time how the individual motorist was going to decide whether the traffic was too heavy for him to continue on the road or over the bridge. It was a year or more before I realized that the sign meant : HEAVY VEHICLES NOT PERMITTED.

And ③ I may have been more stupid than most, but when I heard in fourth grade that a special class was being formed for ④ "backward readers," I silently wondered how many of my classmates possessed that marvelous gift of being able to read backward.

Another of my own childhood perplexities was the sign : ⑤ IN CASE OF FIRE, BREAK GLASS. I couldn't figure out how breaking the glass was going to help put out the fire, and it's a good thing I was never called upon to push the button of an alarm.

A lovely example I found by chance in California last summer was a sign in a public park : ⑥ PEOPLE WITHOUT DOGS ON A LEASH* NOT PERMITTED. I wonder if the good officials realized that this prevented everyone not owning a dog from entering the park ?

(注) leash : 犬をつなぐひも

[共立女子大]

(1)* 下線部①を意味を変えずに書きかえるために、つぎの英文の空所に1語ずつ補いなさい。

I ask earnestly that we should be more () when we
() ()

(2)* 下線部②, ④, ⑤, ⑥について、(a)「私」が読み取った意味と、(b)意図された意味のそれぞれを(ア)~(オ)の中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

② (ア) 重いトラックは通行禁止

(イ) 交通量が多すぎるときは車の通行禁止

(ウ) 重量が一定限度を越えた車は通行禁止

(エ) タイヤが消耗しすぎた車は通行禁止

(オ) 人通りが多すぎるときは車の通行禁止

④ (ア) いつも後方の席で小声で読む生徒たち

(イ) 文章を逆に読む特技をもっている生徒たち

(ウ) 本を読みながら後ろを気にする生徒たち

(エ) 本を読む力が遅れている生徒たち

(オ) 前の生徒の後ろにかくれて読むふりをする生徒たち

⑤ (ア) If there is a fire, break the glass and operate the alarm.

(イ) If there is a fire, break the glass and that will put it out.

(ウ) If there is a fire, break the glass and turn off the alarm.

(エ) If there is a fire, the glass will break. So be careful not to cut yourself.

(オ) If you break the glass, there will be a fire.

⑥ (ア) People are not permitted to enter if dogs are on a leash.

(イ) People are not permitted to enter unless dogs are on a leash.

(ウ) People are not permitted to enter without dogs on a leash.

(エ) People are permitted to enter when dogs are not on a leash.

(オ) People are permitted to enter without dogs on a leash.

② (a) _____ (b) _____ ④ (a) _____ (b) _____

⑤ (a) _____ (b) _____ ⑥ (a) _____ (b) _____

(3)* 下線部③を日本語に訳しなさい。

〇〇〇さっそく答え合わせをしてみなさい。きょうの学習はこれでおしまいです。お疲れさま。



English Box



Thank you. の周辺

「サンキュー」がありがたいであることは小学生でも知っていますが、Thanks. というのは知らない人も多いでしょう。これは名詞なので Many thanks. とか A thousand thanks. などとなります。しかし Thank you. や Thanks. だけでは芸がありません。for ~とお礼の対象をつけて Thank you for your kindness(help, letter, invitation). くらいは言いましょう。電話を受けたときは終わりにきつと Thank you for calling. と言います。Thank you for everything. (何から何までありがとう)というのも聞いたことがあります。

お礼の気持ちをもっと強く表したいときには I don't know how to thank you. (お礼の申しようありません)とか I can't thank you too much. (どんなにお礼を申してもたりません)などとなります。cannot ~ too の形は You can't

practice too much. (いくら練習しても十分ではない)のように応用がききます。

ところで、お礼を言う方法は Thank you. だけではありません。You are very kind. と言ってもよいし It's very kind(nice) of you. なら立派なものです。少しあらたまると I am much obliged to you. とか I feel grateful to you for saving my child from drowning. (子どもがおぼれるところを救ってくださってありがとうございます)とか I really appreciate your kindness. (ご親切にはまったく感謝しております)などと言います。また、I'd appreciate it. で「そうしてもらえればありがたい」と未来の感謝を表すこともできるのです。



姿なき主役

「手紙を書く」は write a letter ですが、「彼に手紙を書く」は write to him で十分です。つまり letter という目的語が消えてしまいます。「手紙をもらう」のも hear from ですむので letter はいりません。I never hear from him these days. (このごろ彼からさっぱり手紙が来ない)

今は手紙よりも電話の時代ですが、「電話をかける」も telephone を使わずに ring up か call up, Give me a ring tonight. (今夜電話をください)などと言います。この場合、もし call up を使うなら call me up と、me を中にはさむことを忘れないでください。このごろでは up もなしで I'll call you later. (あとで電話するよ)でも用がたります。

eating と drinking もふつうは目的語を必要としません。Have you finished your lunch? と言えばいいのですが、日常的には Did

you eat? (食事はすんだの)で十分です。eat の目的語はなくても breakfast か lunch か分からないはずはないからです。いっぽう drink は酒類を飲む場合にかぎって目的語を省略することができます。He drinks like a fish. (彼は酒びたりだ) Father has stopped drinking. (父は酒をやめた)など、目的語を必要とするとは思えません。

smoke ももともと「煙」の意味にすぎませんが Do you smoke? とはいえ喫煙の意味にしかありません。smoking room(喫煙室)はもとより、No smoking も nonsmoker(禁煙家)もすべてたばこに関係しています。

read という動詞も reading とすると「読書」のことになります。Reading is to the mind what exercise is to the body. (読書の精神に対する関係は、運動の肉体に対する関係と同じである)は文型としても重要です。

教育社

高校2年／英語